

## 令和4年度事前評価(自主的点検)実施地区一覧表

(1)国有林直轄治山事業

中部森林管理局

整理 番号	都道 府県	事業実施主体	事業名	事業実施地区名		総事業費 (千円) ※税込み	総受益 B (千円)	総費用 C (千円) ※税抜き	分析結果 B/C	チェックリスト															備考					
										I 必須事項					II 優先配慮事項															
										1	2	3	4	5	1 有効性			2 効 率性		3 事業の実施環境等										
															(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(3)	(4)					(5)				
①	②	③	④	⑤	①	②	③																							
1	富山	富山森林管理署	復旧治山	大ブナクラ谷	おおぶなくらたに	172,095	265,185	145,349	1.82	○	○	○	○	○	A	A	B	A	B	A	-	A	B	A	B	B	A	B	B	
2	長野	北信森林管理署	復旧治山	大沢	おおさわ	29,920	257,963	26,153	9.86	○	○	○	○	○	A	A	B	B	A	B	C	A	B	A	B	B	A	B	C	
3	長野	北信森林管理署	予防治山	野尻	のじり	39,930	315,695	34,902	9.05	○	○	○	○	○	A	B	A	A	A	A	C	A	B	A	C	C	A	C	C	
4	長野	中信森林管理署	復旧治山	せば谷沢	せばだにさわ	311,505	339,215	251,115	1.35	○	○	○	○	○	A	B	A	A	A	A	B	A	B	A	B	C	A	C	C	
5	長野	中信森林管理署	復旧治山	下五千尺沢	しもごせんじゃくさわ	211,562	227,841	178,548	1.28	○	○	○	○	○	A	-	A	A	A	A	C	A	A	A	-	-	A	C	C	
6	長野	東信森林管理署	復旧治山	湯川上流	ゆがわじょうりゅう	16,000	18,221	15,384	1.18	○	○	○	○	○	B	B	A	B	A	B	-	A	A	A	C	B	A	A	C	
7	長野	東信森林管理署	復旧治山	大照沢	だいしょうざわ	18,000	40,500	15,734	2.57	○	○	○	○	○	B	-	B	B	B	B	-	A	B	A	-	B	A	B	C	
8	長野	南信森林管理署	復旧治山	大黒沢	おおぐろさわ	196,714	294,001	209,869	1.40	○	○	○	○	○	A	A	-	A	A	A	B	A	A	A	B	B	A	B	C	
9	長野	南信森林管理署	復旧治山	瀬戸沢	せとさわ	331,452	316,606	245,135	1.29	○	○	○	○	○	A	A	B	A	B	A	C	B	A	A	B	B	B	B	B	
10	長野	南信森林管理署	保安林総合 改良整備	伊那谷	いなだに	125,935	302,110	101,933	2.96	○	○	○	○	○	-	A	A	B	A	B	A	-	B	B	A	B	A	A	-	
11	長野	木曽森林管理署	復旧治山	駒ヶ岳12	こまがたけ12	434,500	650,389	344,904	1.89	○	○	○	○	○	A	B	B	A	B	A	C	A	B	A	C	C	A	C	A	
12	長野	木曽森林管理署	復旧治山	八沢入1	やさわいり1	286,000	408,386	233,796	1.75	○	○	○	○	○	A	B	B	A	B	A	C	A	B	B	C	C	A	C	A	
13	長野	木曽森林管理署	復旧治山	黒石4	くろいし4	104,500	132,346	89,498	1.48	○	○	○	○	○	A	B	B	A	B	A	C	A	B	A	C	C	A	C	A	
14	長野	木曽森林管理署	復旧治山	濁川	にごりかわ	841,500	788,818	639,195	1.23	○	○	○	○	○	A	A	B	A	B	A	C	A	A	A	C	C	A	C	A	
15	長野	木曽森林管理署	復旧治山	押出沢	おしでさわ	117,999	517,694	99,886	5.18	○	○	○	○	○	A	B	B	A	B	A	B	A	B	A	A	B	A	A	B	
16	長野	木曽森林管理署	復旧治山	倉本湯川	くらもとゆがわ	289,960	336,494	232,244	1.45	○	○	○	○	○	A	B	B	A	A	A	B	A	B	A	B	B	A	A	B	
17	長野	木曽森林管理署	復旧治山	日義4(岩屋沢)	ひよし4(いわやさわ)	210,000	778,783	181,369	4.29	○	○	○	○	○	A	B	B	A	A	A	-	A	B	A	A	B	A	A	-	
18	長野	木曽森林管理署 南木曽支署	復旧治山	今朝沢(左岸)	けさざわ(さがん)	169,850	755,345	134,532	5.61	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	B	A	B	A	A	B	A	A	A	

### 令和4年度事前評価(自主的点検)実施地区一覧表

(1) 国有林直轄治山事業

中部森林管理局

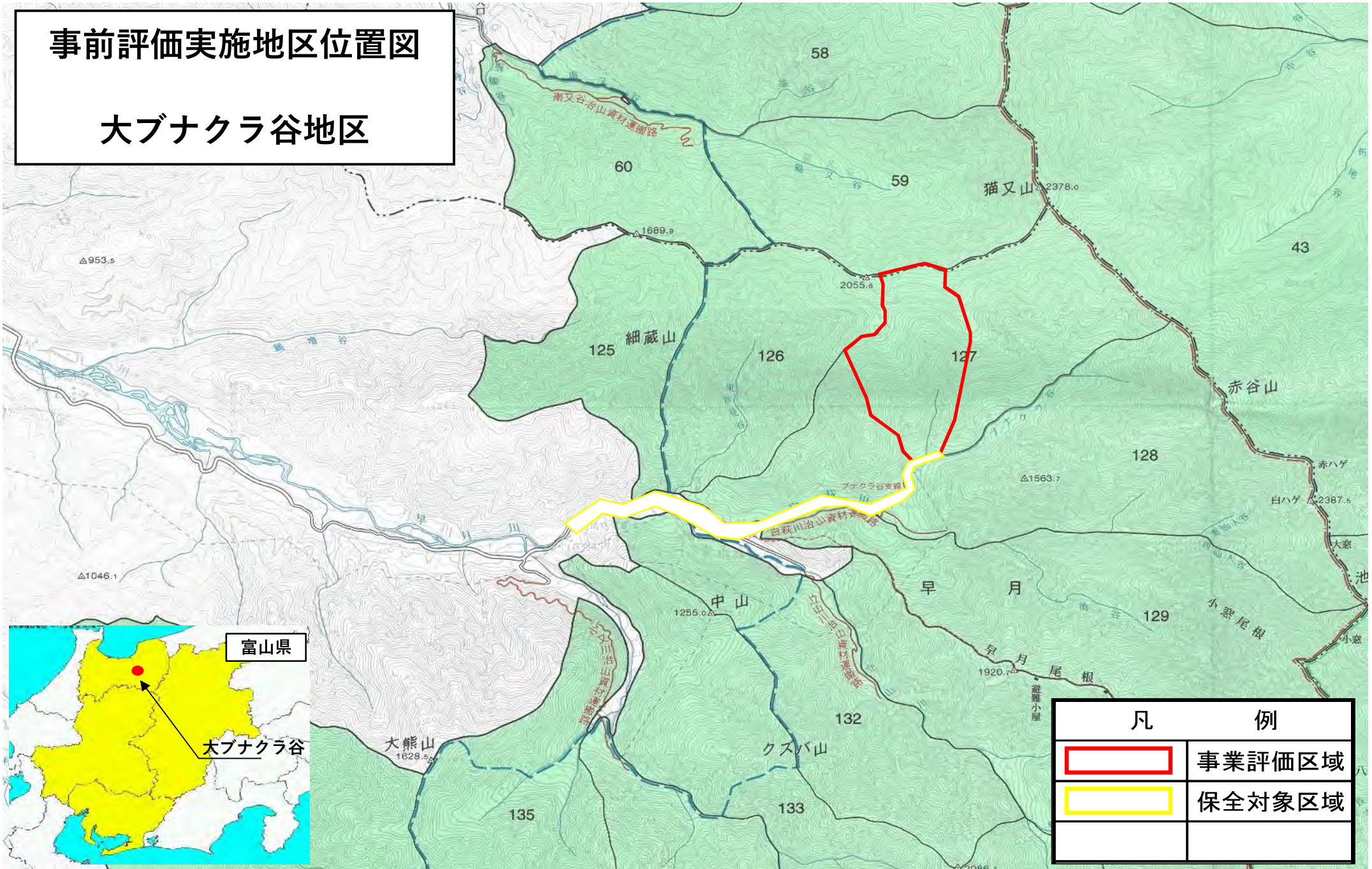
整理 番号	都道 府県	事業実施主体	事業名	事業実施地区名		総事業費 (千円) ※税込み	総便益 B (千円)	総費用 C (千円) ※税抜き	分析結果 B/C	チェックリスト																		備考		
										I 必須事項					II 優先配慮事項															
										1	2	3	4	5	1 有効性			2 効 率性	3 事業の実施環境等											
															(1)	(2)	(3)		(1)	(1)	(2)	(3)	(4)						(5)	
											①	②	③	④	⑤	①	②	③												
19	岐阜	飛騨森林管理署	復旧治山	乗鞍(池之俣)	のりくら(いけのまた)	203,115	309,042	168,738	1.83	○	○	○	○	○	B	A	-	A	A	A	B	C	B	-	B	C	B	B	C	
20	岐阜	飛騨森林管理署	復旧治山	大白川(桂沼)	おおしらかわ(かつらぬま)	135,300	144,766	115,571	1.25	○	○	○	○	○	A	-	B	A	A	A	B	A	A	A	C	B	A	B	B	
21	岐阜	飛騨森林管理署	復旧治山	野麦(脇谷)	のむぎ(わきだに)	456,064	536,231	395,018	1.36	○	○	○	○	○	A	B	B	A	B	A	B	A	A	B	C	B	A	B	C	
22	岐阜	岐阜森林管理署	復旧治山	川浦(明石谷)	かわうら(あかしたに)	99,000	105,948	85,059	1.25	○	○	○	○	○	A	B	B	A	B	A	B	A	B	B	C	B	A	B	-	
23	岐阜	東濃森林管理署	復旧治山	西沢右岸	にしざわうがん	400,840	441,847	297,089	1.49	○	○	○	○	○	A	B	A	B	A	A	B	A	B	A	B	B	A	B	B	
24	岐阜	東濃森林管理署	保安林総合 改良整備	木曾川	きそがわ	95,522	269,568	77,316	3.49	○	○	○	○	○	-	A	A	B	A	B	A	-	B	B	A	B	A	A	-	
25	愛知	愛知森林管理事務所	復旧治山	瀬戸(東洞川)	せと(ひがしぼらかわ)	165,000	191,210	133,373	1.43	○	○	○	○	○	A	-	A	A	A	A	C	A	B	B	-	B	A	A	A	
26	愛知	愛知森林管理事務所	予防治山	豊橋(多米東)	とよはし(ためひがし)	773,300	2,137,176	568,858	3.76	○	○	○	○	○	B	-	A	B	A	C	-	A	B	A	-	B	B	A	-	
27	愛知	愛知森林管理事務所	復旧治山	段戸(西川)	だんど(にしかわ)	88,000	100,006	75,629	1.34	○	○	○	○	○	B	B	B	A	B	B	B	A	B	B	C	B	B	B	-	
28	愛知	愛知森林管理事務所	保安林総合 改良整備	東三河	ひがしみかわ	63,201	131,693	51,156	2.57	○	○	○	○	○	-	A	A	B	A	B	A	-	B	B	A	B	A	A	-	

## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5～7年度	事業実施地区名 (都道府県名)	おおぶなくらたに 大ブナクラ谷 (富山県)
事業目的	<p>当該地区は、富山県東部の早月川源流域に位置し、早月川は流域界である猫又山(2,378m)の稜線を源とし富山湾へ注いでいる。地区下流には、北陸電力発電施設や県道333号線(劔岳公園線)が通過し、保全上重要な位置である。</p> <p>平成10・16年の豪雨により大規模な土石流が発生し、早月川本流への土砂流出により被害が発生したため、ブナクラ谷下流部での整備を図ってきたところであるが、その支流の大ブナクラ谷・小ブナクラ谷にも不安定な堆積土が大量に残存しており二次移動による被害のおそれがあることから、溪間工を整備し溪流にある不安定土砂の流出抑制を図ることを目的とする。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 富山森林管理署
主な事業内容	溪間工 3基				
主な保全対象	県道1900m 山荘(町管理) 発電施設				
総事業費	156,450千円(税込み 172,095千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

# 事前評価実施地区位置図

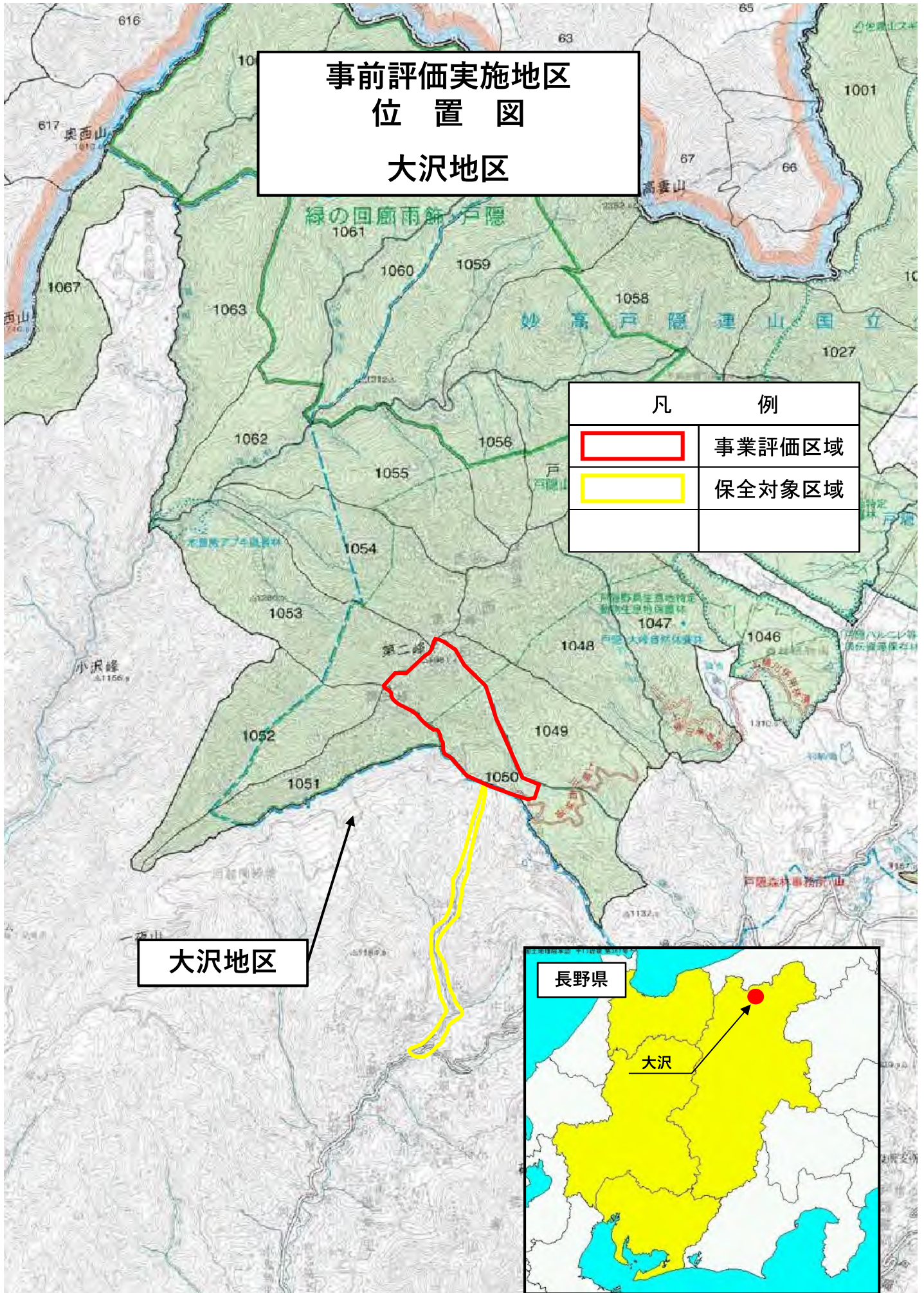
## 大ブナクラ谷地区



## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度	事業実施地区名 (都道府県名)	おおさわ 大沢 (長野県)
事業目的	<p>当該地区は、長野県長野市の北西部、戸隠連山の西側に位置する西岳の南斜面に位置し、地質は新第三紀中新世以降の泥岩・砂岩・礫岩・凝灰岩など堆積岩類の地層が厚く堆積している。治山事業については、平成21年8月の豪雨により崩壊土砂が流出し、直下を通過している長野市林道西岳線が通行不能となことから平成23年度にコンクリート土留工を4基施工し土砂流出の抑止を図っている。今回、令和4年8月の豪雨により堆積土砂が流出し長野市林道西岳線が通行不能となった。今後同様の豪雨があった場合に山腹斜面に堆積している土砂が流出し下流の保全対象に影響を及ぼす危険があるため、山腹工の施工により山腹斜面の安定を図り下流域の保全を確保することを目的とする。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 北信森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.20ha				
主な保全対象	家屋5戸 橋梁3箇所 県道100m 市道1200m 林道30m				
総事業費	27,200千円(税込み 29,920千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

# 事前評価実施地区 位置図 大沢地区



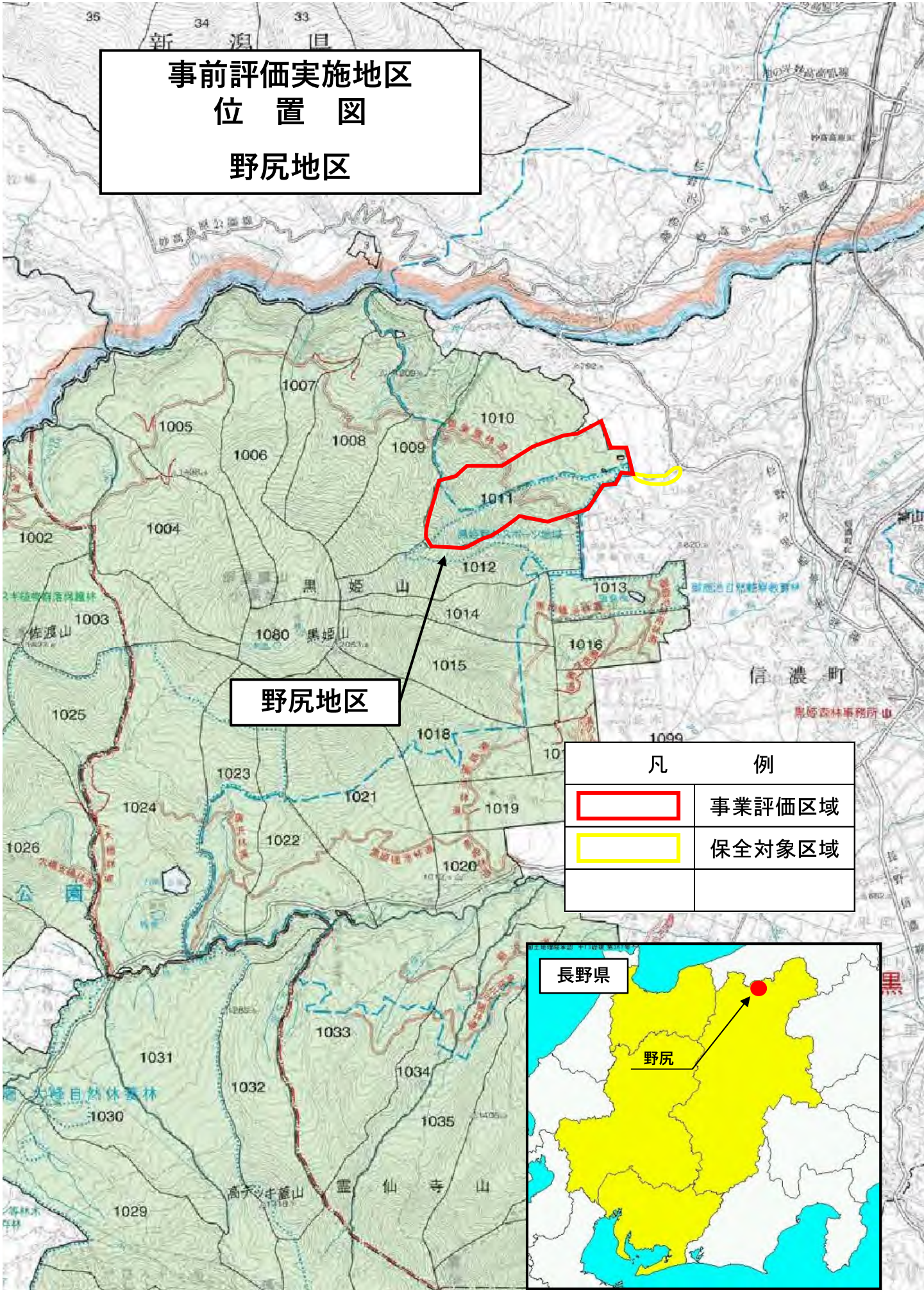
大沢地区





## 地区概要表

事業名	予防治山事業	事業計画期間	令和5年度	事業実施地区名 (都道府県名)	のじり 野尻 (長野県)
事業目的	<p>当該地区は、長野県上水内郡信濃町の西部、黒姫山の東斜面に位置し、地質は溶岩流や火山碎屑物によって構成されており、下流域は、成層火山の裾野にあたる火山麓地となっている。治山事業については、これまで際立った荒廃地は確認されておらず防災施設は未実施となっている。平成30年7月の豪雨では近隣のしんぞう沢において土石流が発生し緩やかな山麓斜面となる扇状地で停止・堆積している。今後同様の豪雨があった場合に山腹崩壊の発生に伴う土石流の流下により下流に被害を与えるおそれがあることから溪間工の設置を行い下流域の保全を図る。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 北信森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	家屋11戸 町道300m				
総事業費	36,300千円(税込み 39,930千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区  
位置図  
野尻地区



野尻地区

凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域





## 地区概要表

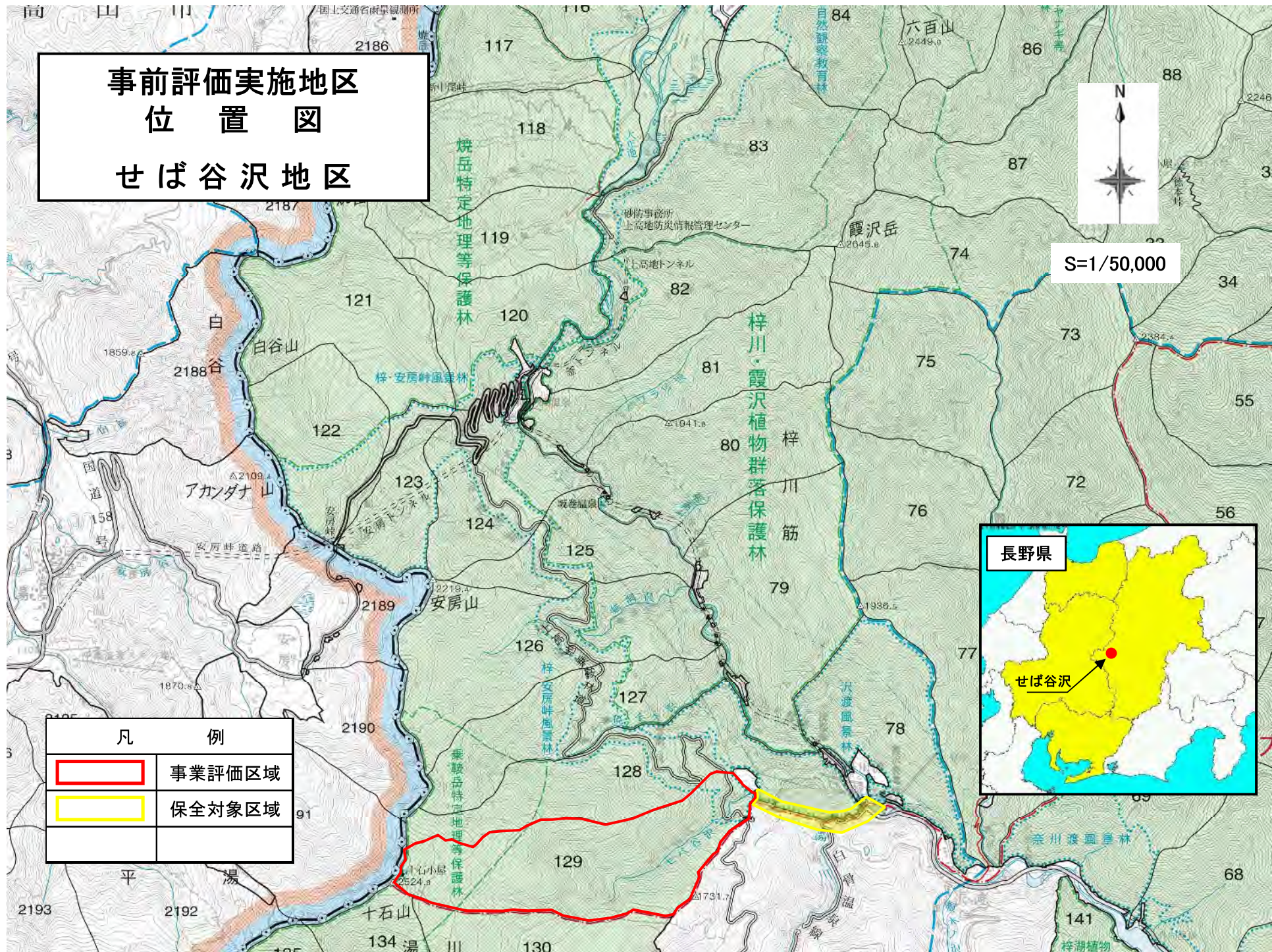
事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和9年度	事業実施地区名 (都道府県名)	せば谷沢(せばだにさわ) (長野県)
事業目的	当該地区は、長野県松本市の西端部、岐阜県と長野県との県境に位置し、急峻な地形と山岳気象に起因する局地的豪雨による斜面崩壊や急崖斜面の侵食による土砂生産が著しい。令和2年7月の集中豪雨によって新生崩壊地が発生、当該地から多量の土砂が下流施設に流出した。現在も溪流内には不安定土砂が堆積しており、このまま放置すると今後の豪雨により多量の土砂が下流域に流出する危険性があることから、治山対策を実施し、下流域の保全及び保安林機能の維持・向上を図る。			事業実施主体	中部森林管理局 中信森林管理署
主な事業内容	溪間工2基、山腹工3.30ha				
主な保全対象	県道580m、林道400m、橋梁2箇所				
総事業費	283,187千円(税込み 311,505千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区  
位置図  
せば谷沢地区

S=1/50,000



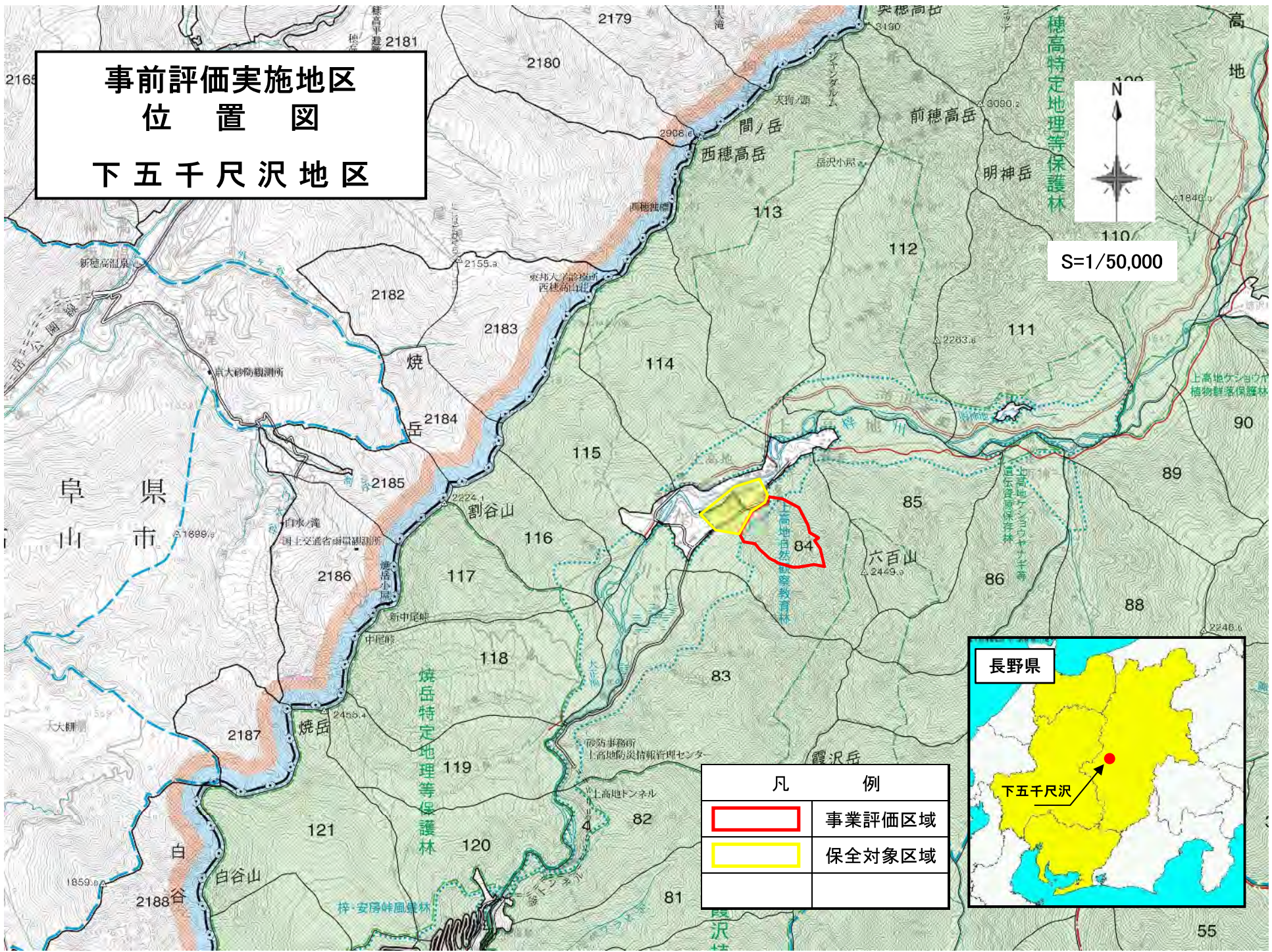
凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域





## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和7年度	事業実施地区名 (都道府県名)	下五千尺沢(しもごせんじゃくさわ) (長野県)
事業目的	当該地区は、長野県松本市の西端部、上高地地域に位置し、急峻な地形と脆弱な地質構造に加え、山岳気象に起因する局地的豪雨や凍結・融解等により、斜面崩壊や急崖斜面の侵食が著しい。令和2年の豪雨では、当該地から発生した土砂が下流保全対象にまで流出した。現在も溪流内には不安定土砂が堆積しており、このまま放置すると今後の豪雨により再び土砂が下流域に流出する危険性があることから、溪間工を設置し下流域の保全を図る。			事業実施主体	中部森林管理局 中信森林管理署
主な事業内容	溪間工4基				
主な保全対象	母屋8戸、県道250m				
総事業費	192,329千円(税込み 211,562千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

# 事前評価実施地区 位置図 下五千尺沢地区



S=1/50,000

凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域



長野県

下五千尺沢

## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度	事業実施地区名 (都道府県名)	湯川上流(ゆがわじょうりゅう) (長野県)
事業目的	当該地区は、長野県北佐久郡軽井沢町北側の浅間山山麓に位置し、白糸の滝などの景勝地が点在し多くの観光客等が訪れるなど観光資源として重要な場所である。令和元年10月の台風19号、令和4年5月の集中豪雨において、山腹斜面が崩壊し、道路や歩道施設に被害を及ぼした。このことから、崩壊地の拡大を防止し保全対象の安全を確保するため、山腹工を実施するものである。			事業実施主体	中部森林管理局 東信森林管理署
主な事業内容	山腹工0.06ha				
主な保全対象	町道100m				
総事業費	14,545千円(税込み16,000千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区  
位置図  
湯川上流地区

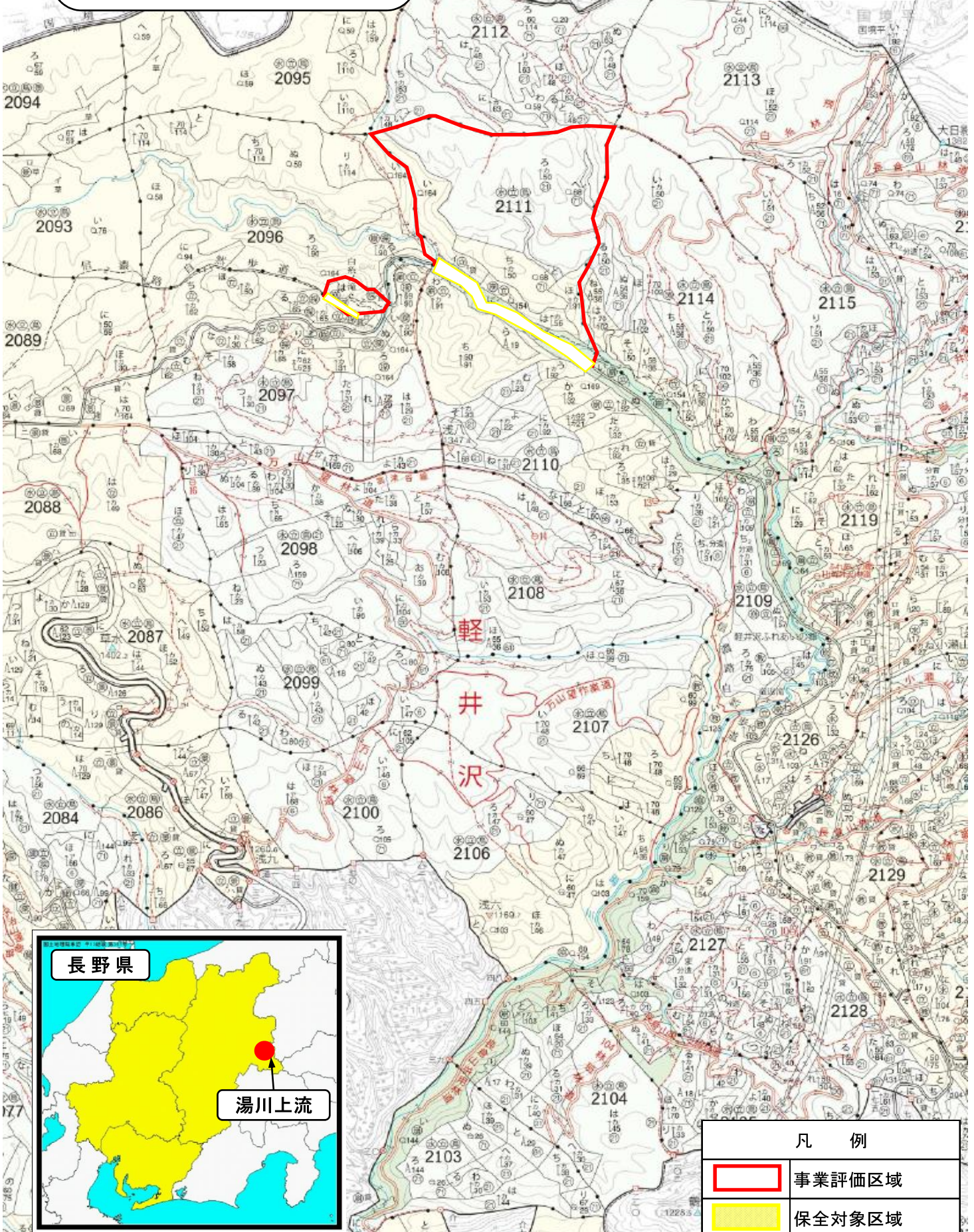
長野原

太平洋クラブ軽井沢リゾート

太平洋C軽井沢リゾート



1:50,000

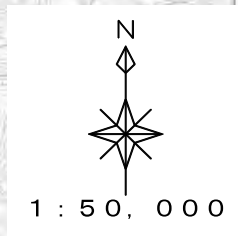


凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域

## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度	事業実施地区名 (都道府県名)	大照沢(だいしょうざわ) (長野県)
事業目的	当該地区は、長野県南佐久郡南相木村の東側に位置し、上流域には南相木ダム(揚水発電の上部調整池)があり、自然散策など観光として多くの来客がある。令和元年10月の台風19号で国有林内を通過する村道下方で山腹崩壊が発生し、今後の集中豪雨等により崩壊地が拡大し、村道へ被害を及ぼすおそれがある。このことから、崩壊地の拡大を防止し保全対象の安全を確保するため、山腹工を実施するものである。			事業実施主体	中部森林管理局 東信森林管理署
主な事業内容	山腹工0.07ha				
主な保全対象	村道200m				
総事業費	16,364千円(税込み 18,000千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

# 事前評価実施地区 位置図 大照沢地区

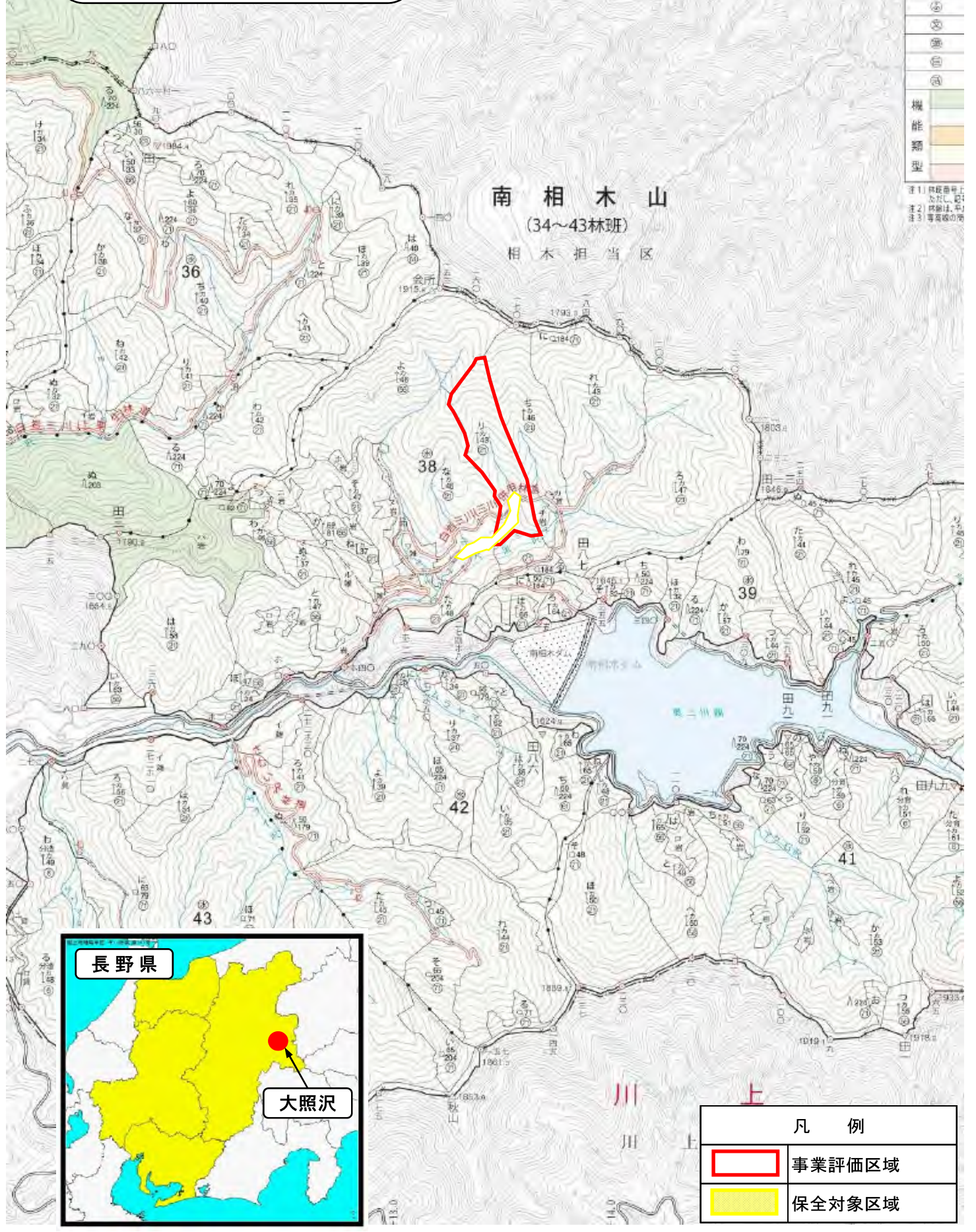


分類	記号
分道	(Symbol)
分溝	(Symbol)
界域	(Symbol)
通	(Symbol)
橋	(Symbol)
集	(Symbol)
地	(Symbol)
特	(Symbol)
備	(Symbol)
注	(Symbol)
注	(Symbol)
注	(Symbol)

機能  
種類

(Green)	(Symbol)
(Orange)	(Symbol)
(Yellow)	(Symbol)
(Light Green)	(Symbol)
(White)	(Symbol)

注1 現況森林計  
注2 伐採計  
注3 等価換算



凡例	
(Red Outline)	事業評価区域
(Yellow Outline)	保全対象区域



## 別紙様式9

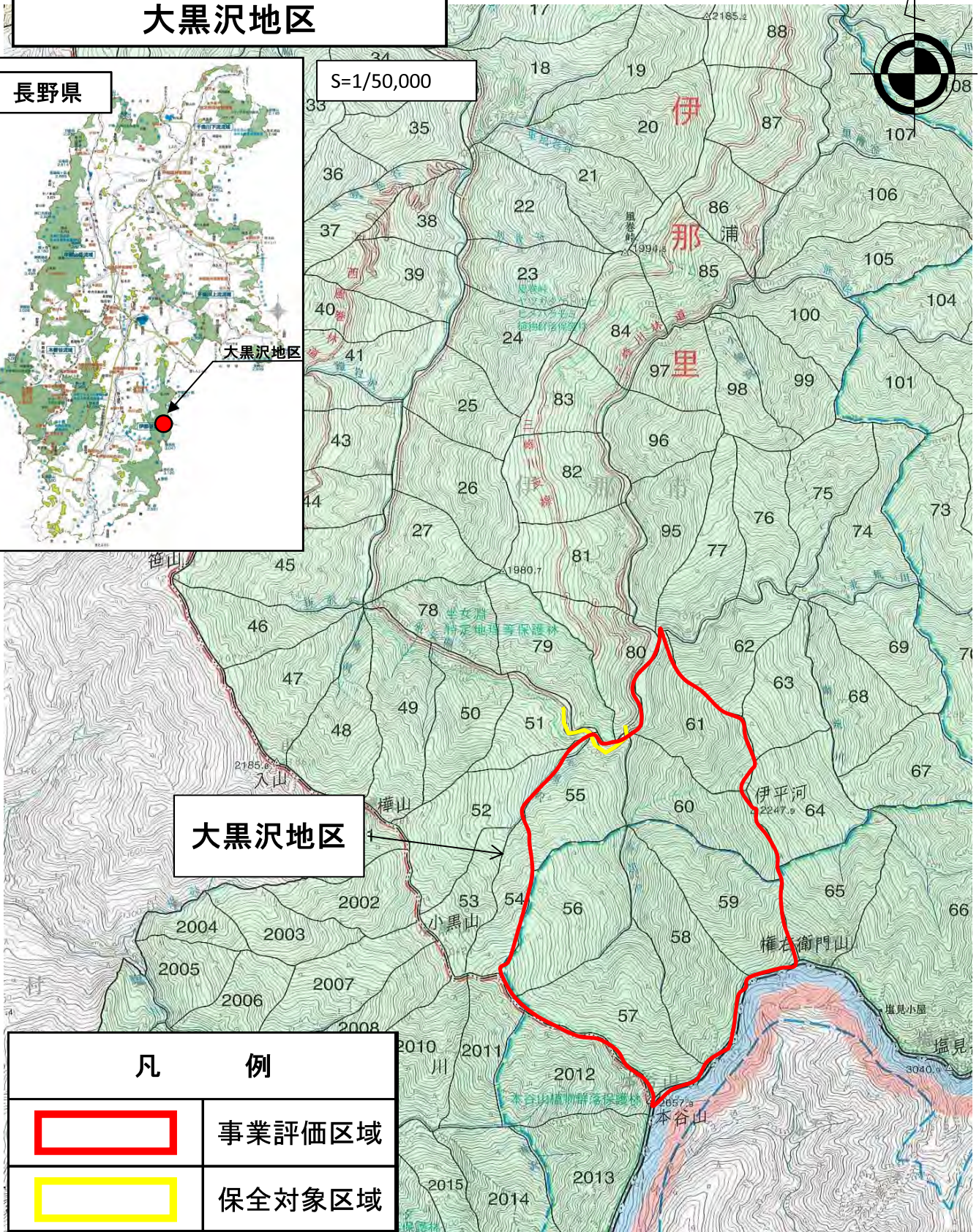
## 地区概要表

事業名	復旧治山工事	事業計画期間	平成26年度～令和5年度	事業実施地区名 (都道府県名)	大黒沢(おおぐろさわ) (長野県)
事業目的	<p>当地区は、長野県伊那市長谷の南東部に位置し、中央構造線の東側の秩父帯にかかる一帯で、全域が大起伏山地に属し急峻地形が発達している。</p> <p>平成23年5月11日の豪雨により、下流の小黒沢では、溪岸浸食が発生し、崩壊土砂は、流木を巻き込みながら下流の三峰川まで達すると共に、直下の三峰川林道の橋梁が被災・閉塞する被害が生じた。</p> <p>当地区は、伊那市の水源地帯となっており、直下の三峰川林道については、森林整備のための重要な幹線道路であるとともに、上流の発電施設へ通じる唯一の通路であり重要な路線となっていることから、治山事業を実施し、荒廃溪流における山脚の固定と不安定土砂の流出を抑制し、下流域の保全及び保安林機能の増進を図る。</p> <p>なお、現場へ繋がる林道の被災により事業期間の見直しが必要となったため、再評価を行うものである。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 南信森林管理署
主な事業内容	溪間工2基				
主な保全対象	林道600m、橋梁1基				
総事業費	178,831千円(税込み 196,714千円)				
位置図	別紙、位置図のとおり				

事前評価実施地区  
位置図  
大黒沢地区



S=1/50,000



大黒沢地区

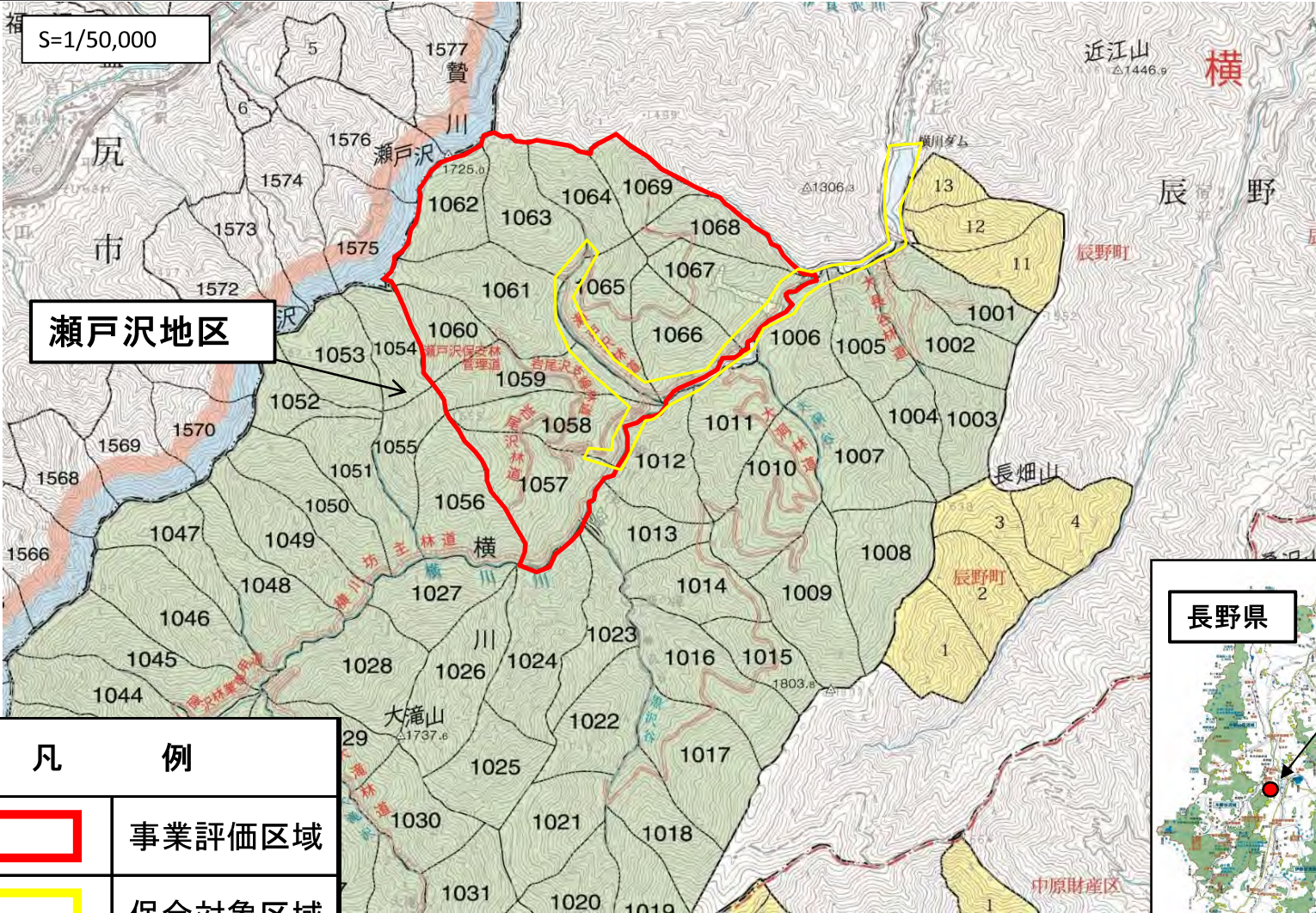
凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域



## 別紙様式9

## 地区概要表

事業名	復旧治山工事	事業計画期間	令和5年度～13年度	事業実施地区名 (都道府県名)	瀬戸沢(せとさわ) (長野県)
事業目的	当該地区は、長野県上伊那郡辰野町の西端に位置している。平成18年7月の梅雨前線豪雨に伴い大規模崩壊が発生し、下流にある横川ダムに土砂とともに多量の立木も流出した。平成19年から26年にかけて治山施設の施工により、流域の安定化が図られきたが、令和元年19号台風、令和2年7月豪雨、令和3年8月大雨と度重なる大雨により崩壊の発生、溪流の土砂堆積など流域全体で荒廃が進んでいる。下流域の保全及び保安機能の増進に寄与することを目的に本事業を実施する。			事業実施主体	中部森林管理局 南信森林管理署
主な事業内容	溪間工7基、山腹工0.11ha				
主な保全対象	林道4,696m、橋梁3箇所、キャンプ場ほか				
総事業費	301,320千円(税込み 331,452千円)				
位置図	別紙、位置図のとおり				

事前評価実施地区  
位置図  
瀬戸沢地区



凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域



## 地区概要表

事業名	保安林総合改良整備事業	事業計画期間	令和5年度～令和9年度	事業実施地区名 (都道府県名)	いなだに 伊那谷 (長野県)
事業目的	<p>当該地区は、長野県の南東部に位置し、東に南アルプス連峰、西に中央アルプス連峰が連なり、その中央を天竜川が南流している。さらに、天竜川左岸には中央構造線が南北に縦走し伊那山地を挟んでいる。天竜川水系は発電用水、諏訪地方・伊那地方・静岡県への生活、工業用水等の重要な水源となっており、その上流部に位置する国有林は国土保全や水源涵養に重要な役割を担っている。</p> <p>また、国有林地帯は優れた自然景観を呈し南アルプス国立公園等に指定されるなど森林レクリエーション資源が豊富で、地域の森林レクリエーション関連産業への依存度は高く、木材生産はもとより、国土保全、水源涵養、自然環境保全、保健休養の場の提供等といった多面的機能の発揮が特に求められる地域である。</p> <p>森林の現況は、コメツガ等の亜高山性の針葉樹を主とした天然林が70%を占めている。一方、人工林はカラマツが77%を占め、9～14齢級が74%となっている。それらは、過密状態が進行するなど、そのまま放置すると表土の侵食による崩壊の発生や土砂及び倒木の流出により、国土保全機能が著しく低下するおそれがある。</p> <p>このことから、水源涵養機能等の保安林が持つ公益機能の維持・増進を図ることを目的に、本数調整伐等の森林整備を実施するものである。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 南信森林管理署
主な事業内容	本数調整伐等 541.66ha				
主な保全対象					
総事業費	114,486千円(税込み 125,935千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

# 事前評価実施地区 位置図

## 伊那谷森林計画区

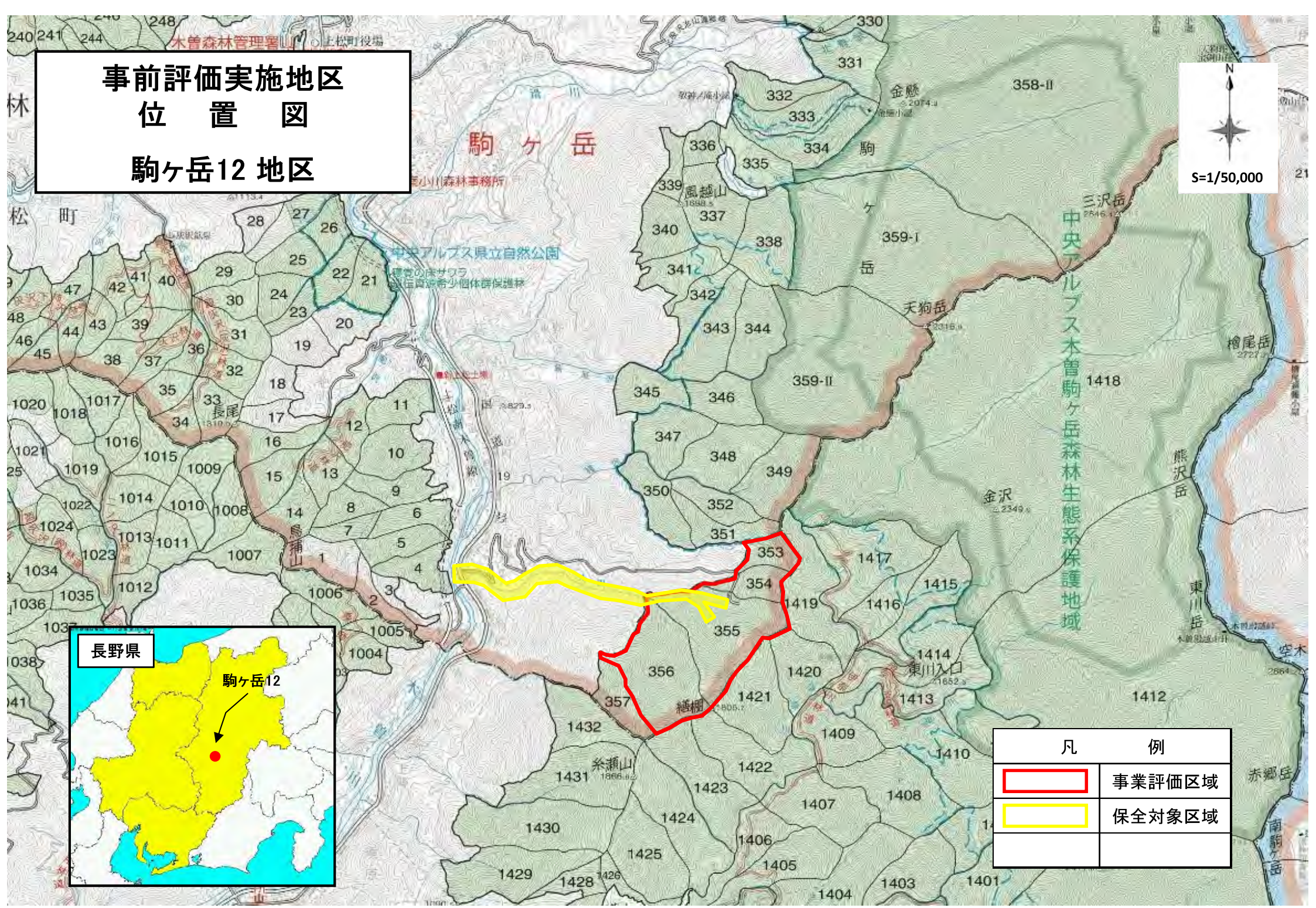




凡 例	
	評価区域

## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和9年度	事業実施地区名 (都道府県名)	こまがたけ 12 駒ヶ岳12  (長野県)
事業目的	当該地は、木曾駒ヶ岳の山麓の急峻な地形、崩壊しやすい地質構造であり、局所豪雨等により荒廃が進行している。上流域に発生している斜面侵食からの土砂生産が激しく溪床に達している。令和2年7月の梅雨前線の停滞による記録的な豪雨により溪床内に堆積した不安定土砂の移動が顕著である。 土砂生産が激しい崩壊地の復旧、奥地は航空実播工により斜面侵食の防止を図るとともに、溪床内の不安定土砂の固定、溪床勾配の緩和により縦横侵食の防止、山脚部の固定を図る。			事業実施主体	中部森林管理局 木曾森林管理署
主な事業内容	溪間工 4基、山腹工 0.89ha				
主な保全対象	人家8戸、町道700m、橋梁2箇所、農耕地0.8ha				
総事業費	395,000千円 (税込み 434,500千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

# 事前評価実施地区 位置図 駒ヶ岳12地区



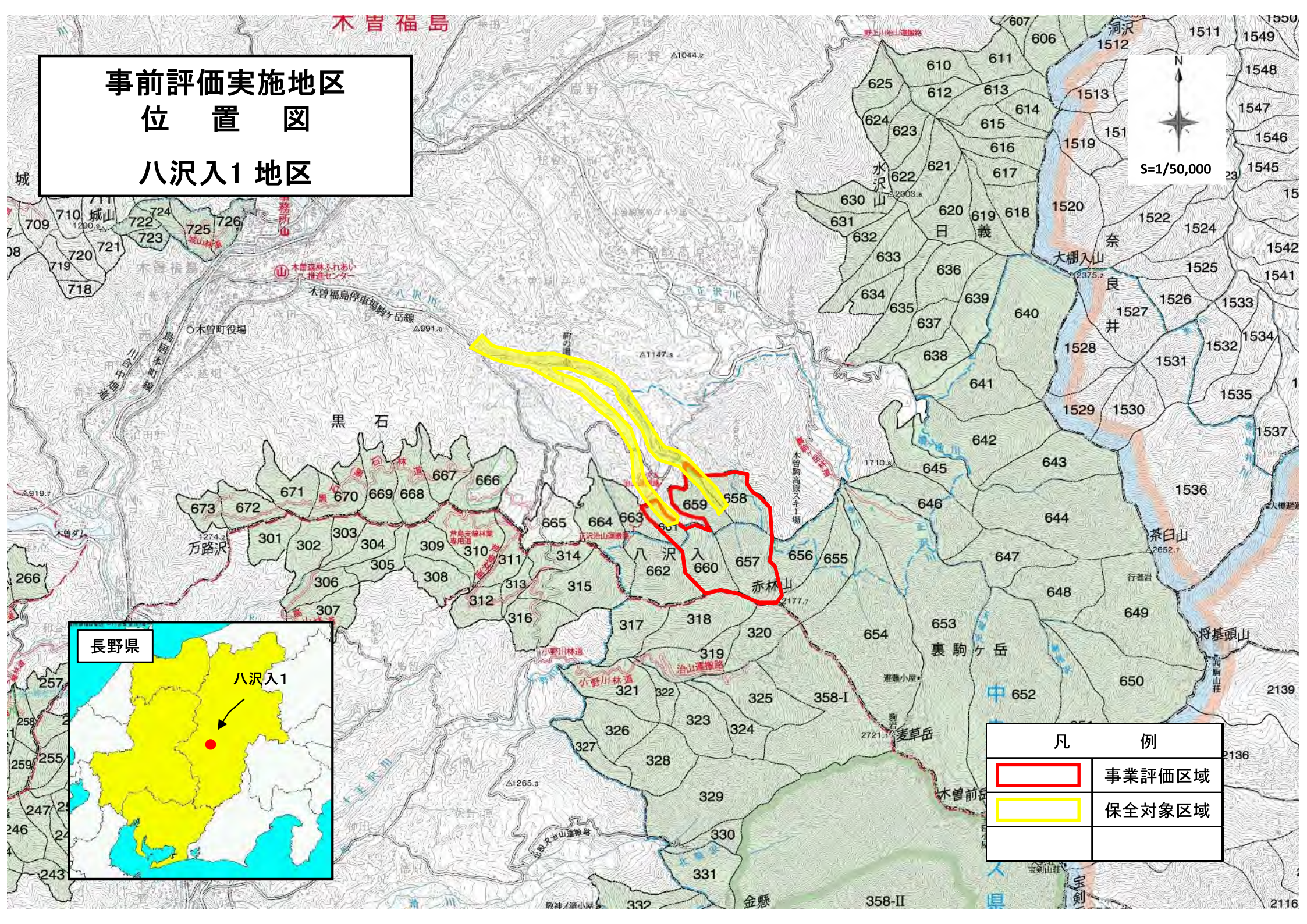
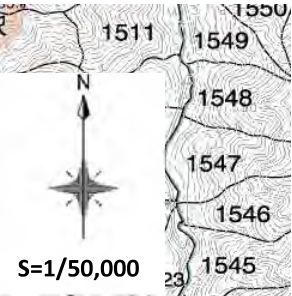
凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域





## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和8年度	事業実施地区名 (都道府県名)	やさわいり1 八沢入1 (長野県)
事業目的	当該地は、木曾駒ヶ岳の山麓の急峻な地形条件のもと、領家変成岩を母材に上松断層が走り脆弱な地質となっている。本流は崩壊土砂流出危険地区に指定されており、昭和30年度から治山事業を開始し流域の安定化を図ってきたが、令和2年7月の梅雨前線の停滞による記録的な豪雨により溪床内に堆積した不安定土砂が流下し、下流域の荒廃が進行した。 溪床内の不安定土砂を抑止・調整を図らなければ下流に存在する多くの保全対象に被害を与えることが懸念されることから、溪間工を新設し下流域の保全を図る。			事業実施主体	中部森林管理局 木曾森林管理署
主な事業内容	溪間工 4基				
主な保全対象	人家等2戸、県道1,760m、橋梁4箇所				
総事業費	260,000千円 (税込み 286,000千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

# 事前評価実施地区 位置図 八沢入1地区

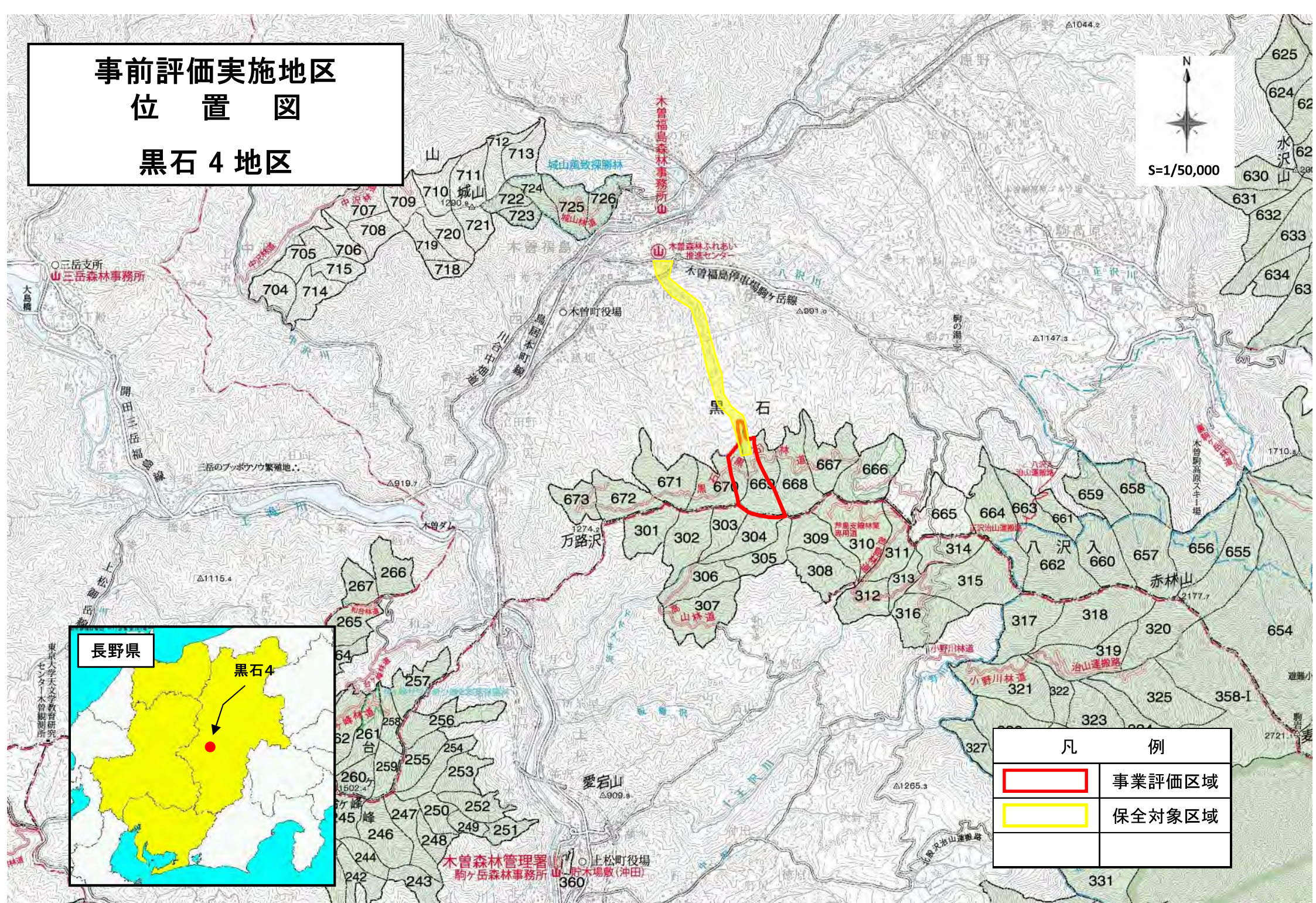




凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域

## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和6年度	事業実施地区名 (都道府県名)	くろいし4 黒石4 (長野県)
事業目的	当該地は、地質、気象、地形等の厳しい条件から、土砂災害のリスクを有しており、令和2年7月の梅雨前線豪雨により新生崩壊が発生し下流へ土砂が流出するなど、著しく荒廃が進んだ。崩壊地は、現在も風化・侵食が継続し、溪床部も土砂流出に伴う侵食が続いており、今後の豪雨等を誘因に荒廃が進行する危険性が高い。下流には多くの保全対象が存在するため、早急に治山事業を実施する。			事業実施主体	中部森林管理局 木曾森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基、山腹工 0.10ha				
主な保全対象	人家2戸、国道100m、町道130m、農耕地0.4ha				
総事業費	95,000千円 (税込み 104,500千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

# 事前評価実施地区 位置図 黒石4地区

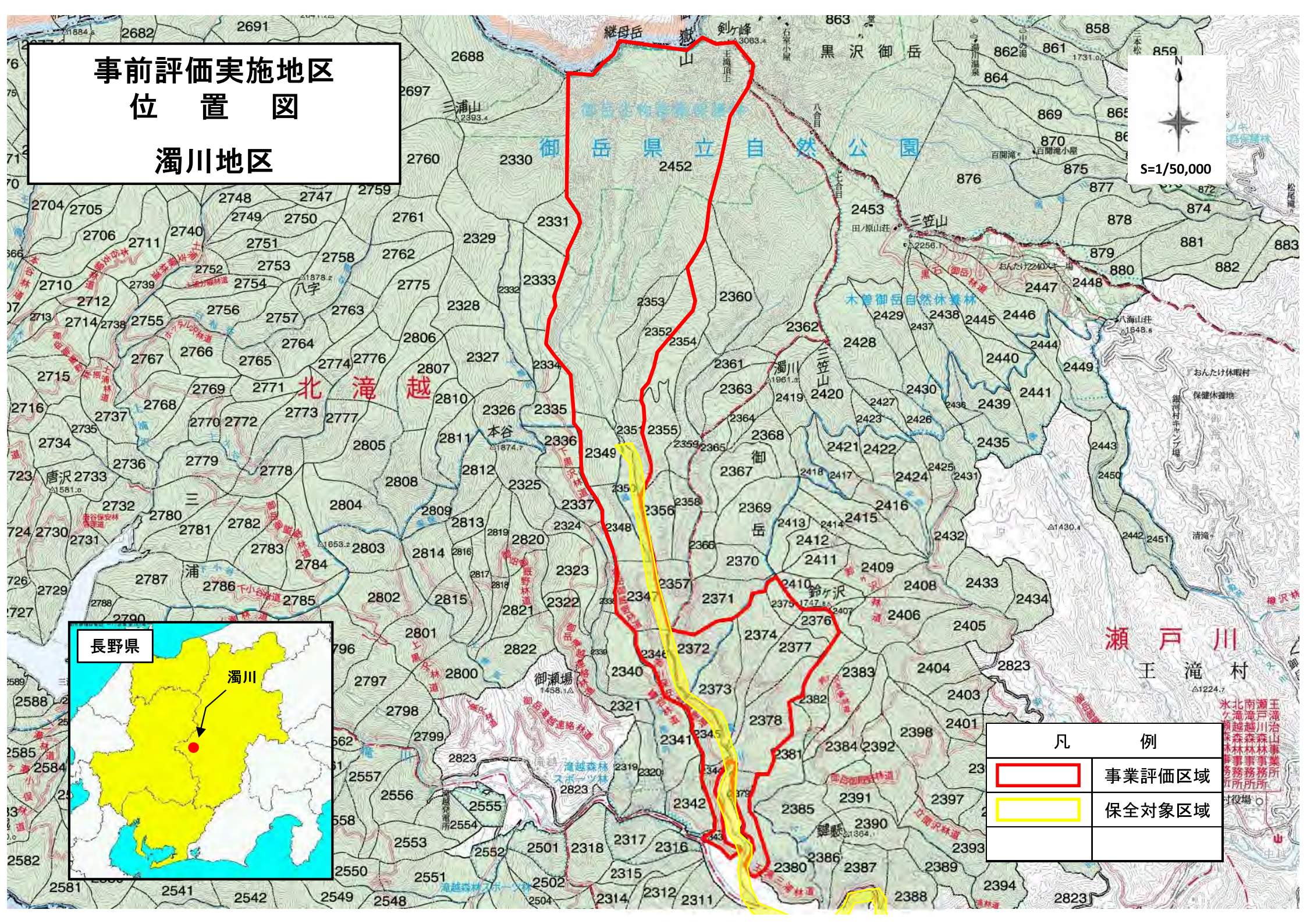




凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域

## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和13年度	事業実施地区名 (都道府県名)	にごりかわ 濁川 (長野県)
事業目的	<p>当該地は、昭和59年の長野県西部地震、平成26年の御嶽山水蒸気噴火により地盤が脆弱化していたところへ、平成30年の集中豪雨により荒廃が著しく進行した。当該流域は、地震後から集中的に整備が進められてきたが、上流部の荒廃地から続く溪流源流部には不断に生産される不安定土砂が堆積し、豪雨や融雪等を誘因に土石流として流下し被害が発生している。</p> <p>渓床内に堆積する不安定土砂の流出の防止と山脚の固定を図るため溪間工等を施工するとともに、土砂生産源である山腹崩壊地の復旧を図る。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 木曾森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基、護岸工 3基、山腹工 0.04ha				
主な保全対象	村道1,100m、林道780m、橋梁1箇所				
総事業費	765,000千円 (税込み 841,500千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

# 事前評価実施地区 位置図 濁川地区



凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域



# 事前評価実施地区 位置図 濁川地区

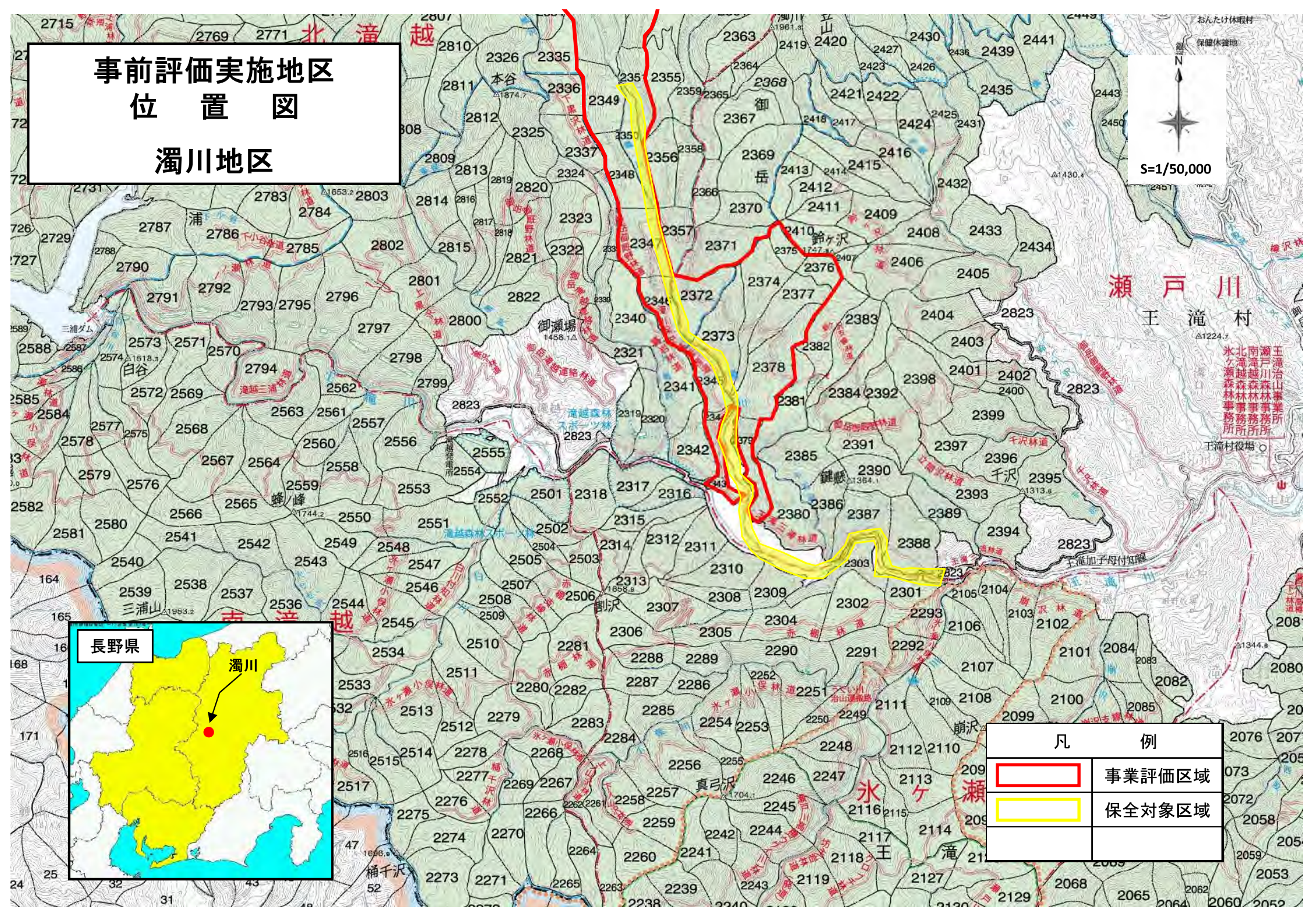
おんたけ休暇村  
保健休養地  
N  
S=1/50,000

瀬戸川  
王滝村

北南瀬戸王  
濁川治山  
越森林林林  
森林林林林  
事務事務事  
所所所所所



凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域

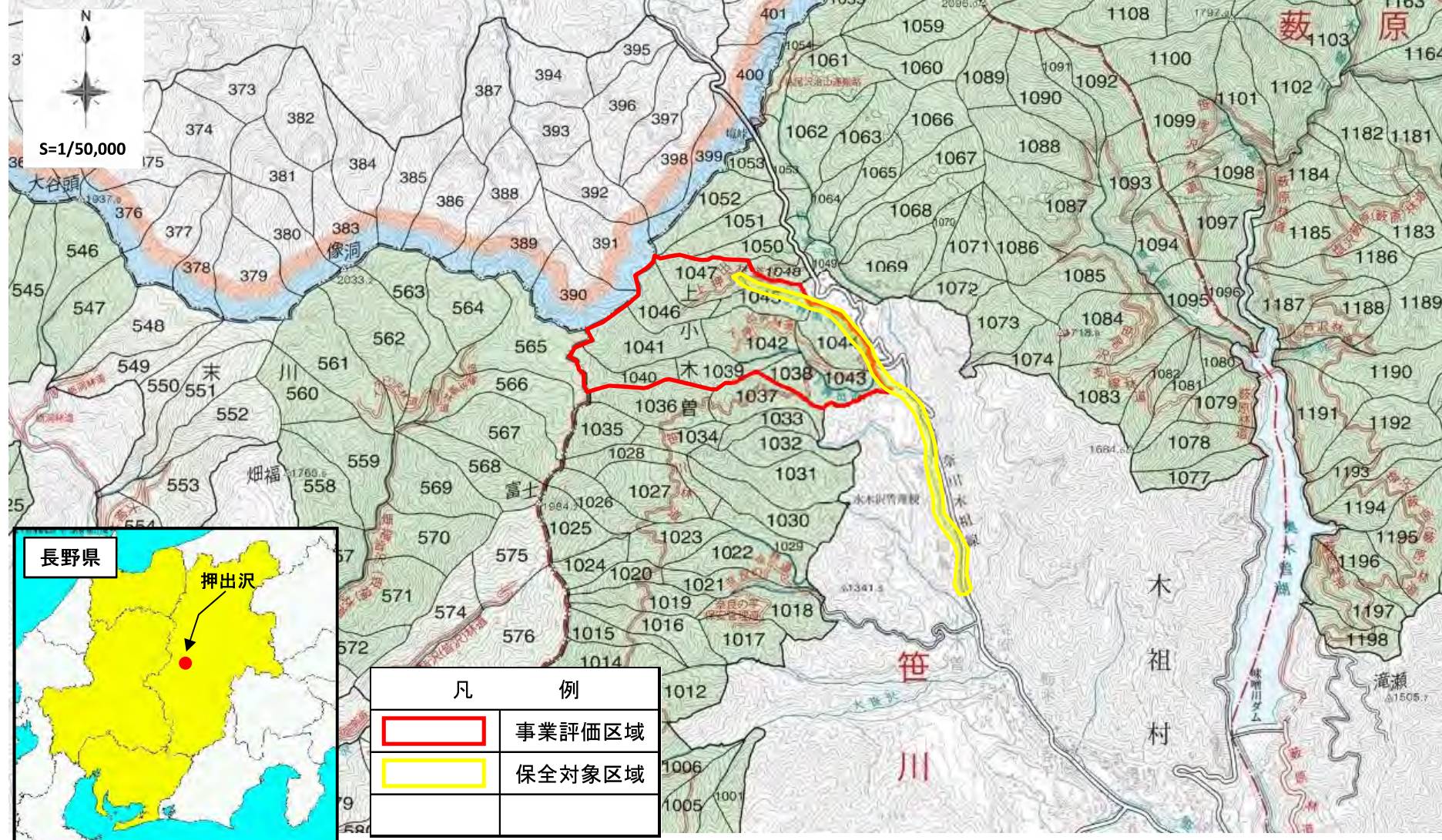




## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度～令和8年度	事業実施地区名 (都道府県名)	おしでさわ 押出沢 (長野県)
事業目的	<p>本地区は、木曾川の源流である長野県木曾郡木祖村内に位置し、周辺には藪原高原スキー場、水木沢天然林、縁結神社などの施設があり多くの観光客が訪れている。</p> <p>本地区は、広範囲に花崗岩類が分布しているが、活断層の影響により極めて脆弱な地質構造で、過去より土砂災害が多発している。</p> <p>令和2年7月の豪雨で、新生崩壊地の発生や山腹崩壊地の拡大による発生土砂が流出したため、下流別荘地の水道施設等が被災した。新生崩壊地内には倒木や不安定土砂が堆積しており、今後の降雨等により流出し下流の保全対象へ被害を与える危険性が高い。このため、山腹崩壊地の復旧とともに、溪床内に堆積している不安定土砂の流出を抑止するため溪間工を配置し下流域の保全を図る。</p> <p>なお、令和3年8月の降雨により崩壊が拡大したため、詳細調査を行った結果、事業区域面積の変更に伴い総事業費が増加したために費用対効果の確認が必要となった。このことにより、令和2年度に行った評価について再評価するものである。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 木曾森林管理署
主な事業内容	溪間工1基 山腹工0.38ha				
主な保全対象	人家等8戸、県道1,070m、村道260m、林道57m、橋梁6箇所				
総事業費	107,272千円(税込 117,999千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				



事前評価実施地区  
位置図  
押出沢地区

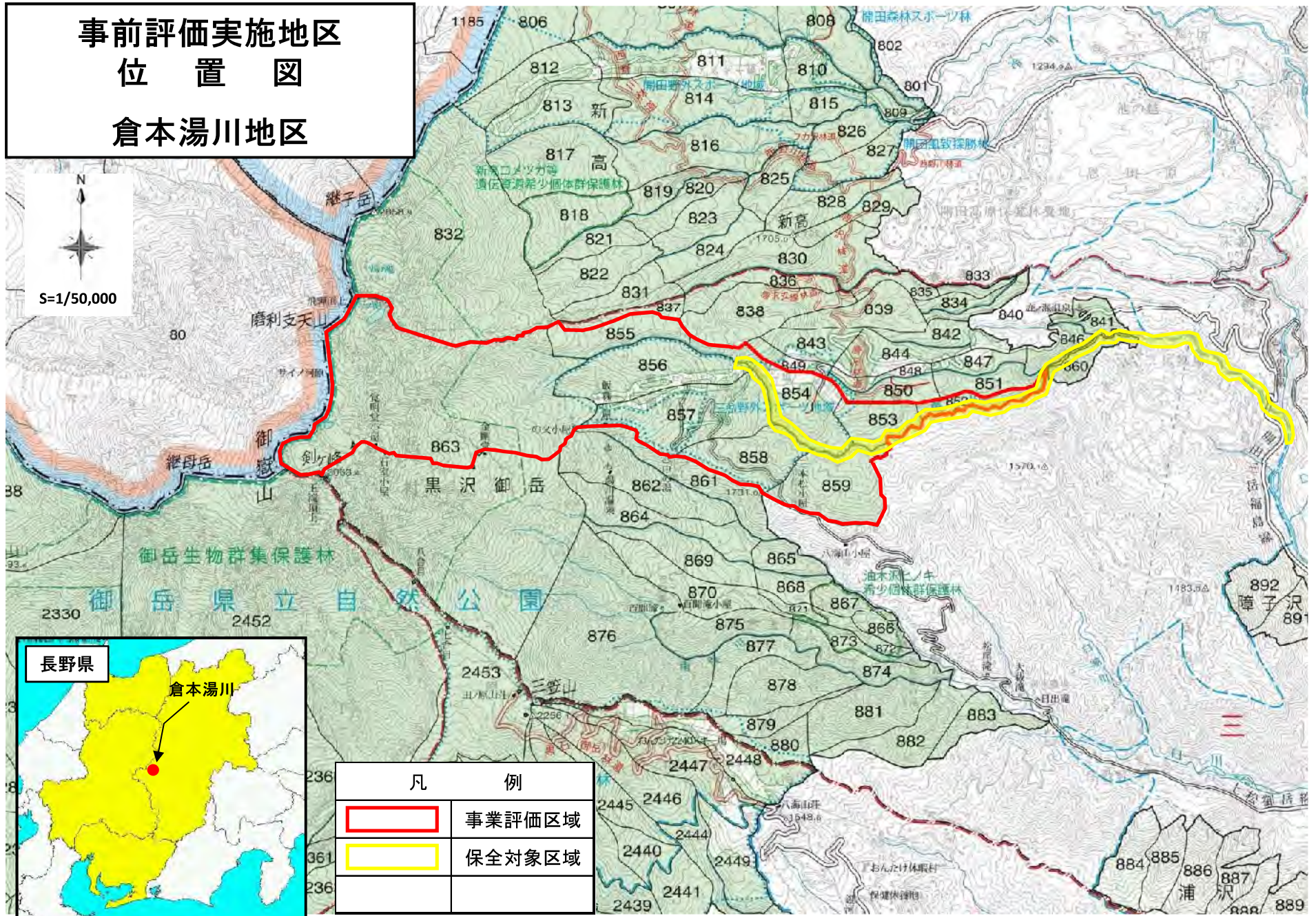


凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域

## 地区概要表


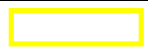
事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和3年度～令和7年度	事業実施地区名 (都道府県名)	くらもとゆがわ 倉本湯川 (長野県)
事業目的	<p>本地区は、長野県西部の御嶽山の東斜面に位置し、地区内には、観光拠点となる御岳ロープウェイがあり、多くの観光客で賑わうとともに、下流域の広大な山麓には、温泉、牧場、保健休養地などがあり、地域の活性化を含めた種々の取り組みが行われている。</p> <p>平成30年7月の集中豪雨では、山腹崩壊地の拡大や溪岸侵食による荒廃が進み、溪床内には不安定な土砂が堆積している状況である。今後の降雨等による山腹崩壊地の拡大や不安定土砂の流出により、下流保全対象に被害を与える危険性があることから、山腹工及び溪間工(治山ダム)を実施し、山腹斜面、溪床の安定化、下流域の保全を図る。</p> <p>なお、詳細調査を行った結果、事業区域面積の変更に伴い総事業費が増加したため費用対効果の確認が必要となった。このことにより、令和2年度に行った評価について再評価するものである。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 木曾森林管理署
主な事業内容	溪間工2基、山腹工0.40ha				
主な保全対象	家屋2戸、橋梁2箇所				
総事業費	263,600千円(税込 289,960千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区  
位置図  
倉本湯川地区



N  
S=1/50,000

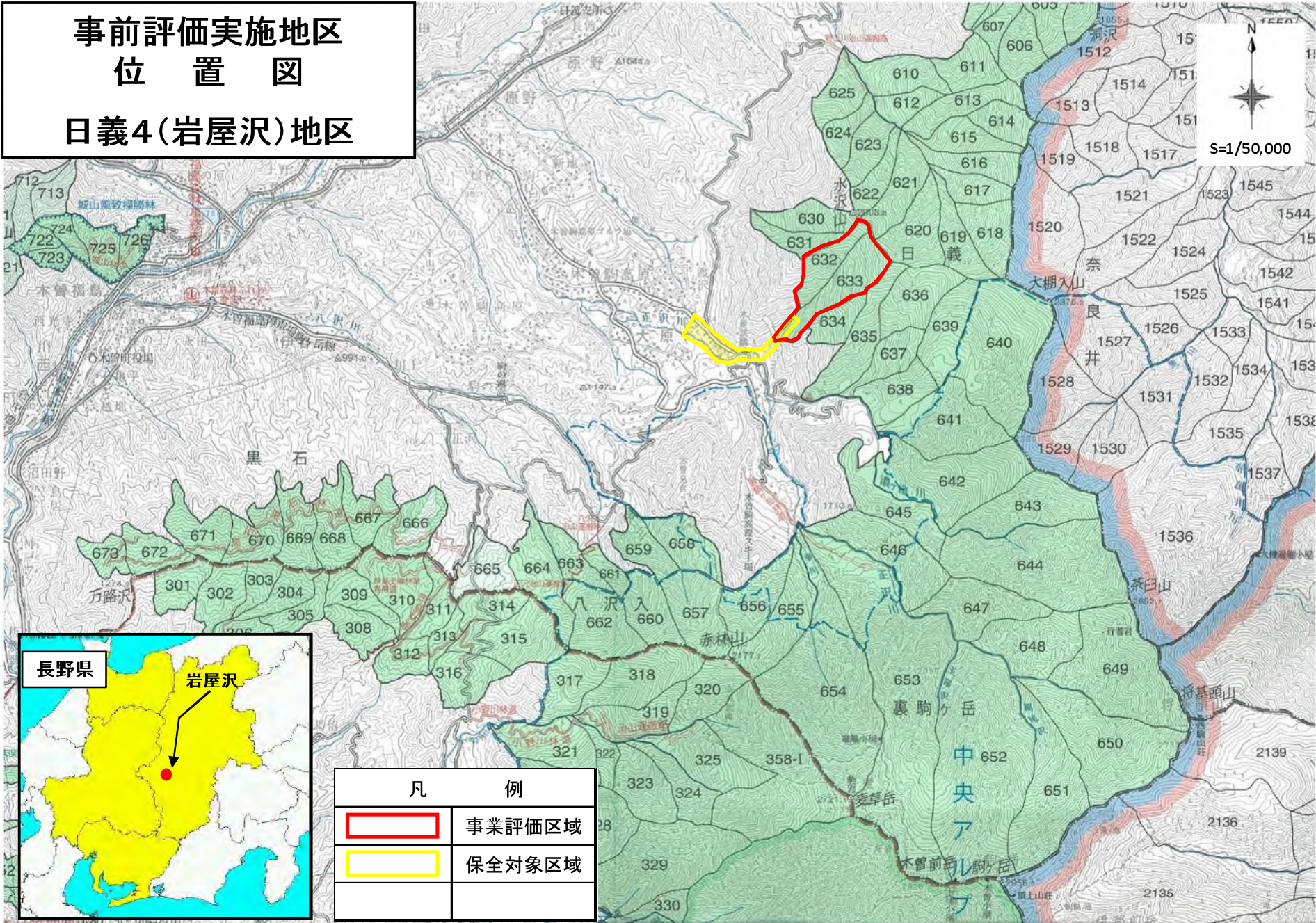


凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域

## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和4年度～令和7年度	事業実施地区名 (都道府県名)	ひよし4(いわやさわ) 日義4(岩屋沢) (長野県)
事業目的	<p>本地区は、長野県木曾郡木曾町の中央アルプス(木曾山脈)の西斜面に位置し、下流域には県水産試験場や木曾駒高原別荘地といった重要な保全対象が存在し、年間を通じて多くの観光客が訪れる山地防災上重要な流域である。</p> <p>令和2年7月6日に長野県に停滞した梅雨前線による集中豪雨で、中流域で新生崩壊の発生により土石流が下流の正沢川まで流木等を伴って流下したため、下流に設置されている既往の砂防ダム(県建設事務所管)や治山ダム(県林務部所管)に破壊や洗掘等の被害を与えた。</p> <p>このため、緊急応急工事として土石流センサーと監視カメラを設置すると共に、災害関連緊急工事で溪間工2基を施工し、溪床内に堆積する不安定土砂の流出防止を図ったが、土石流の発生源である崩壊地の拡大が進行しており、今後の降雨により崩落した土砂が再び土石流となって流下し下流域への二次被害等が懸念されることから、山腹工を実施し斜面の安定化、下流域の保全を図る。</p> <p>なお、詳細調査を行った結果、事業内容及び総事業費に変更が生じたことにより費用対効果分析の確認が必要となったため、令和3年度に行った評価について再評価するものである。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 木曾森林管理署
	山腹工0.64ha				
主な保全対象	家屋25戸、町道1,400m、県水産試験場				
総事業費	190,909千円(税込 210,000千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区  
位置図  
日義4(岩屋沢)地区

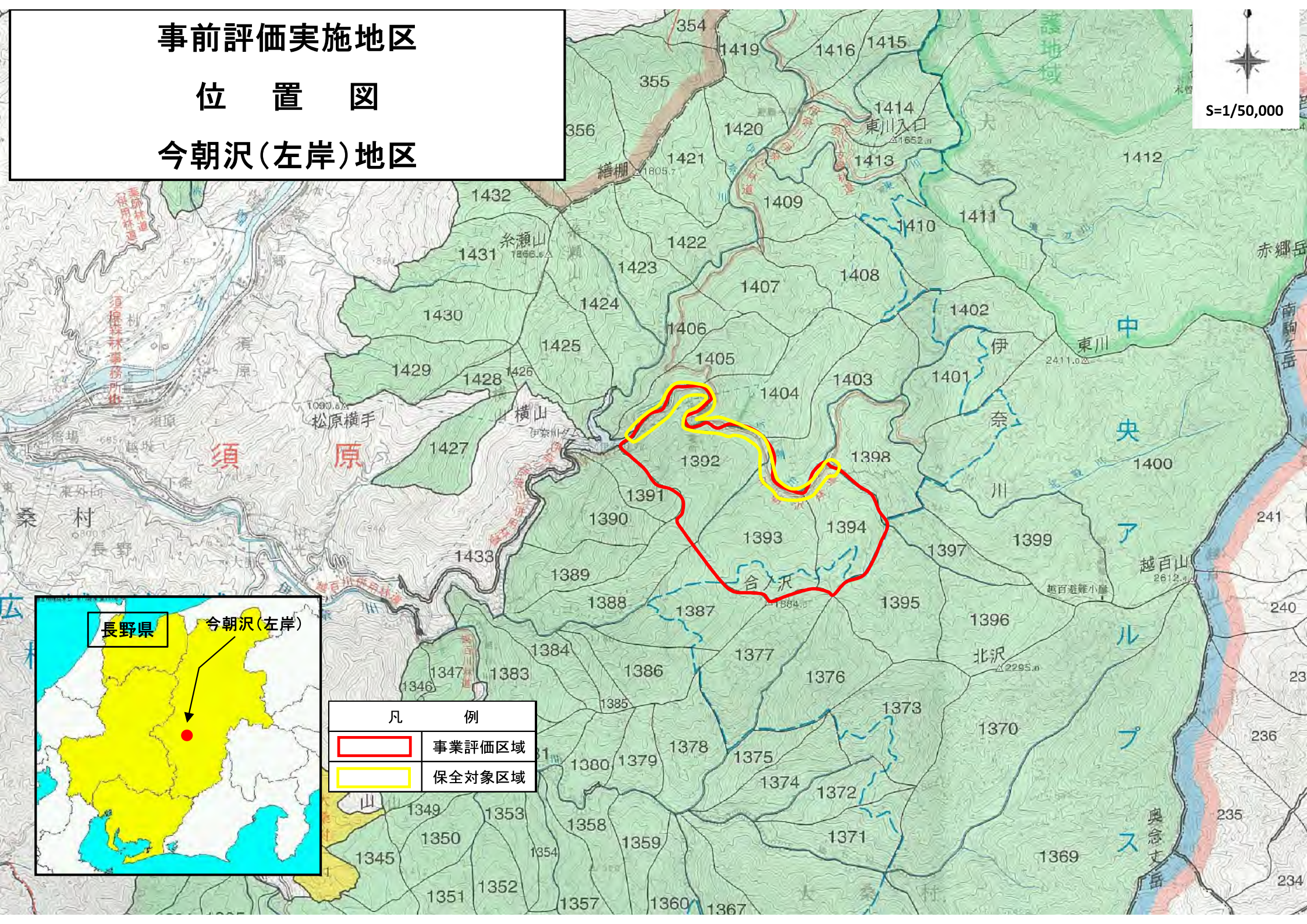



凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域

## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和10年	事業実施地区名 (都道府県名)	けさざわ(さがん) 今朝沢(左岸) (長野県)
事業目的	<p>当該地区は、長野県木曾郡大桑村に位置し、中央アルプス南駒ヶ岳を源流とする流域で、地形は急峻、地質は伊奈川花崗岩が広く分布し、片状構造で極めて崩壊しやすいため、土砂の生産、流送が旺盛な活動溪流である。</p> <p>本地区の直下には伊奈川ダム水力発電所があり、伊奈川林道の保全と併せてダムの堆砂軽減など当流域の事業意義は非常に大きい。</p> <p>平成30年8月の豪雨により多数の山腹崩壊が発生して、複数の小溪流で土石流が発生し、伊奈川林道、発電施設に被害を与えた。崩壊地から生産された土砂は、近年の度重なる豪雨により溪流内に流入し、各所で不安定な状態で堆積している。</p> <p>このことから、不安定土砂の固定と崩壊地からの生産土砂の抑制を図るため、溪間工、山腹工を実施するものである。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 木曾森林管理署 南木曾支署
主な事業内容	溪間工4基 山腹工0.08ha				
主な保全対象	林道3,570m、橋梁7箇所				
総事業費	154,409千円(税込み 169,850千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

# 事前評価実施地区 位置図 今朝沢(左岸)地区



凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域

## 別紙様式9

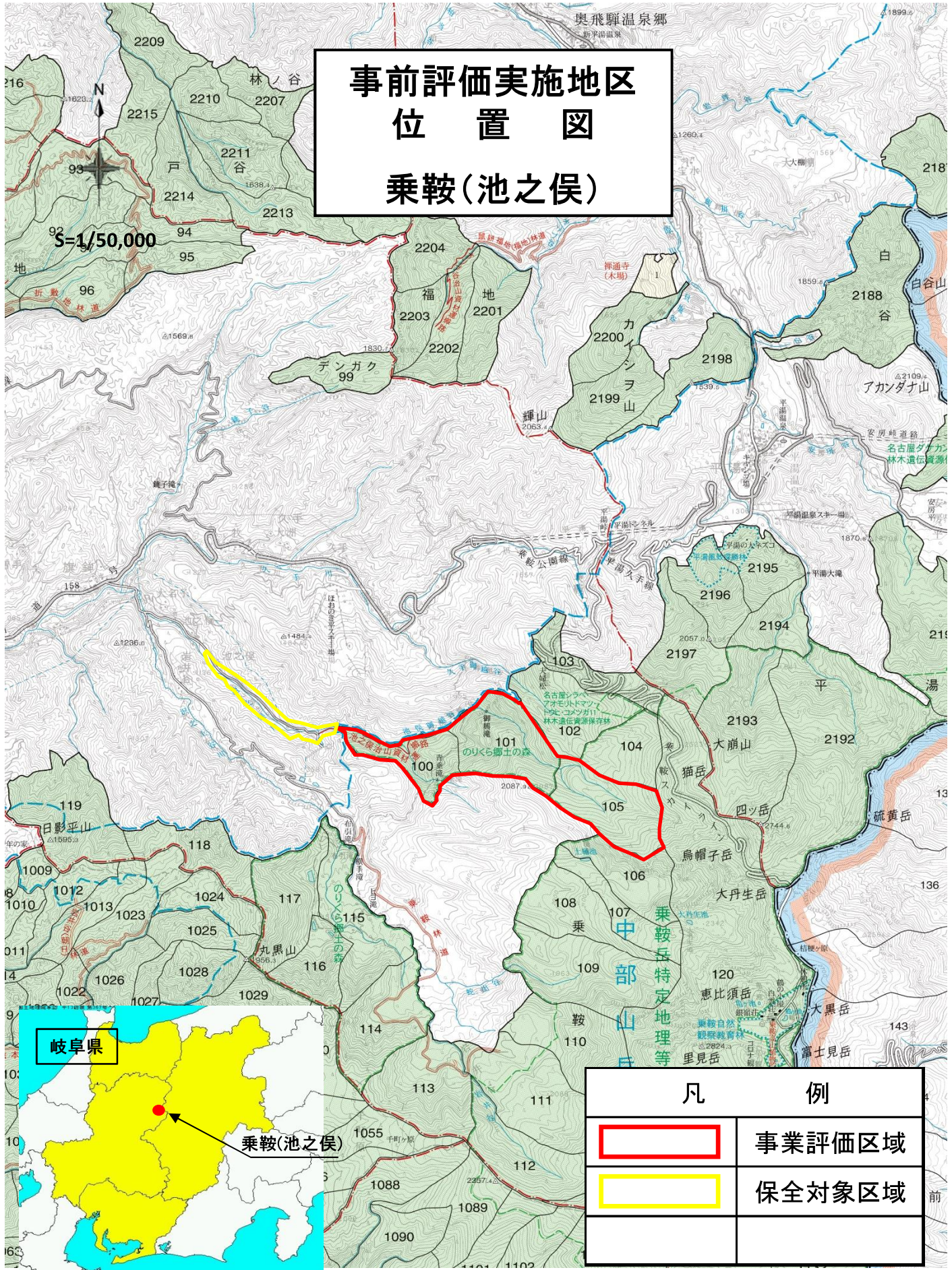
## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和8年度	事業実施地区名 (都道府県名)	のりくら(いけのまた) 乗鞍(池之俣)  (岐阜県)
事業目的	当該地区は、岐阜県高山市東部の乗鞍岳北西山麓に位置し、地質は美濃堆積岩類及び乗鞍火山噴出物が存在している。治山事業は昭和35年から平成18年まで防災施設を施工していたが、令和2年7月の豪雨で崩壊地が発生し溪床内に不安定土石が堆積した。下流域には橋梁を含む市道など重要施設があり、土砂流出による被災の危険度が高まっている。このため、不安定土砂の固定と崩壊地の復旧により、下流域の保全及び保安林機能の増進を図るため、本事業を実施する。			事業実施主体	中部森林管理局 飛騨森林管理署
主な事業内容	溪間工2基、山腹工 0.33ha				
主な保全対象	市道2,000m 橋梁2箇所				
総事業費	184,650千円(税込み 203,115千円)				
位置図					



奥飛騨温泉郷  
新平湯温泉

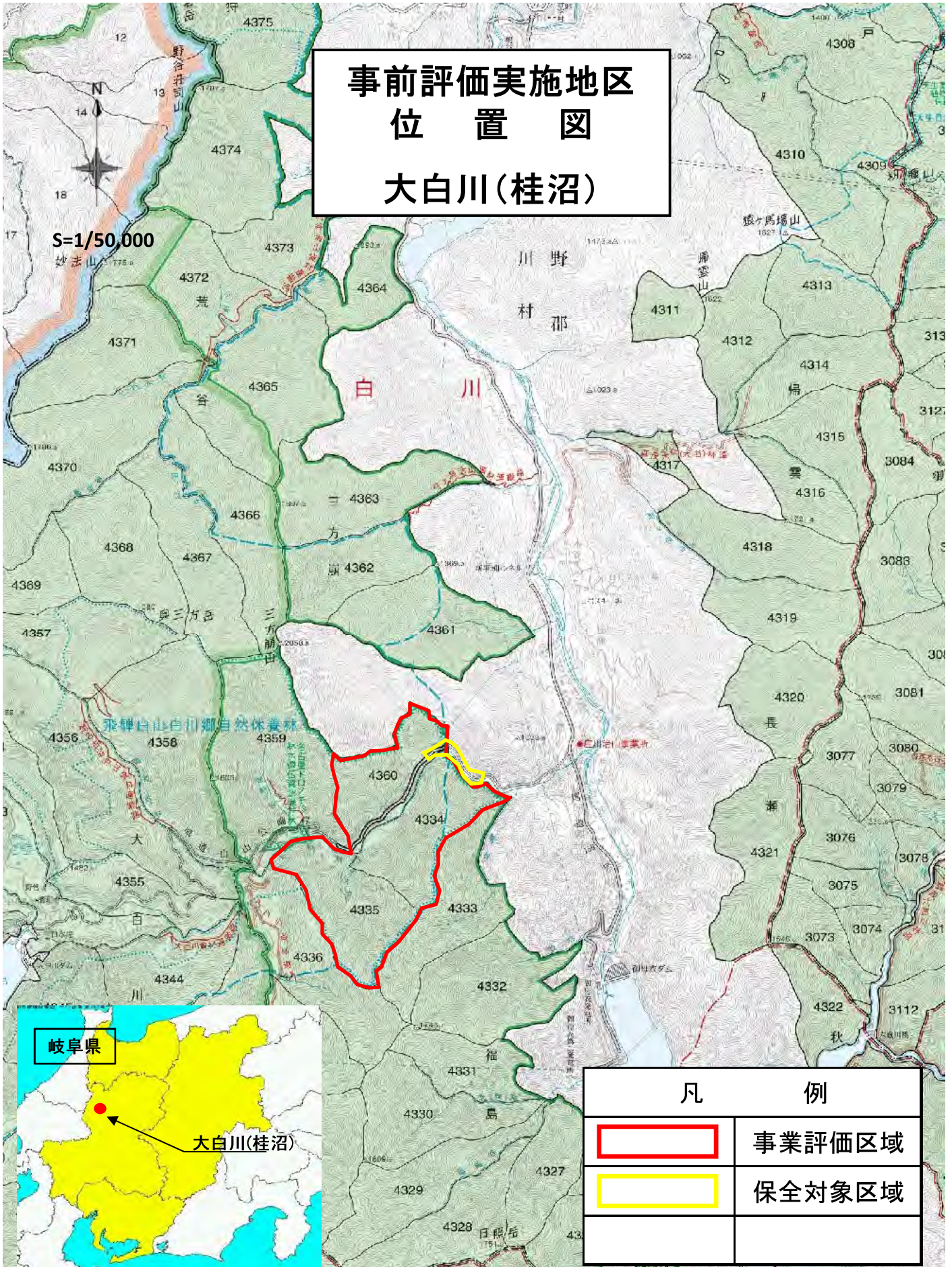
# 事前評価実施地区 位置図 乗鞍(池之俣)





## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和6年度	事業実施地区名 (都道府県名)	おおしらかわ(かつらぬま) 大白川(桂沼) (岐阜県)
事業目的	当該地区は、岐阜県大野郡白川村の西側、三方崩山から東へ延びる尾根に位置し、地質は後濃飛期火成岩類が存在している。治山事業は昭和50年より防災施設を施工してきたが、令和3年8月に岩塊が崩落し、直径約2メートルの巨石が県道上に落下したため、治山施設を整備し、下流域の保全及び保安林機能の増進に寄与することを目的として本事業を実施する。			事業実施主体	中部森林管理局 飛騨森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.20ha				
主な保全対象	県道520m				
総事業費	123,000千円(税込み 135,300千円)				
位置図					

# 事前評価実施地区 位置図 大白川(桂沼)



## 凡 例

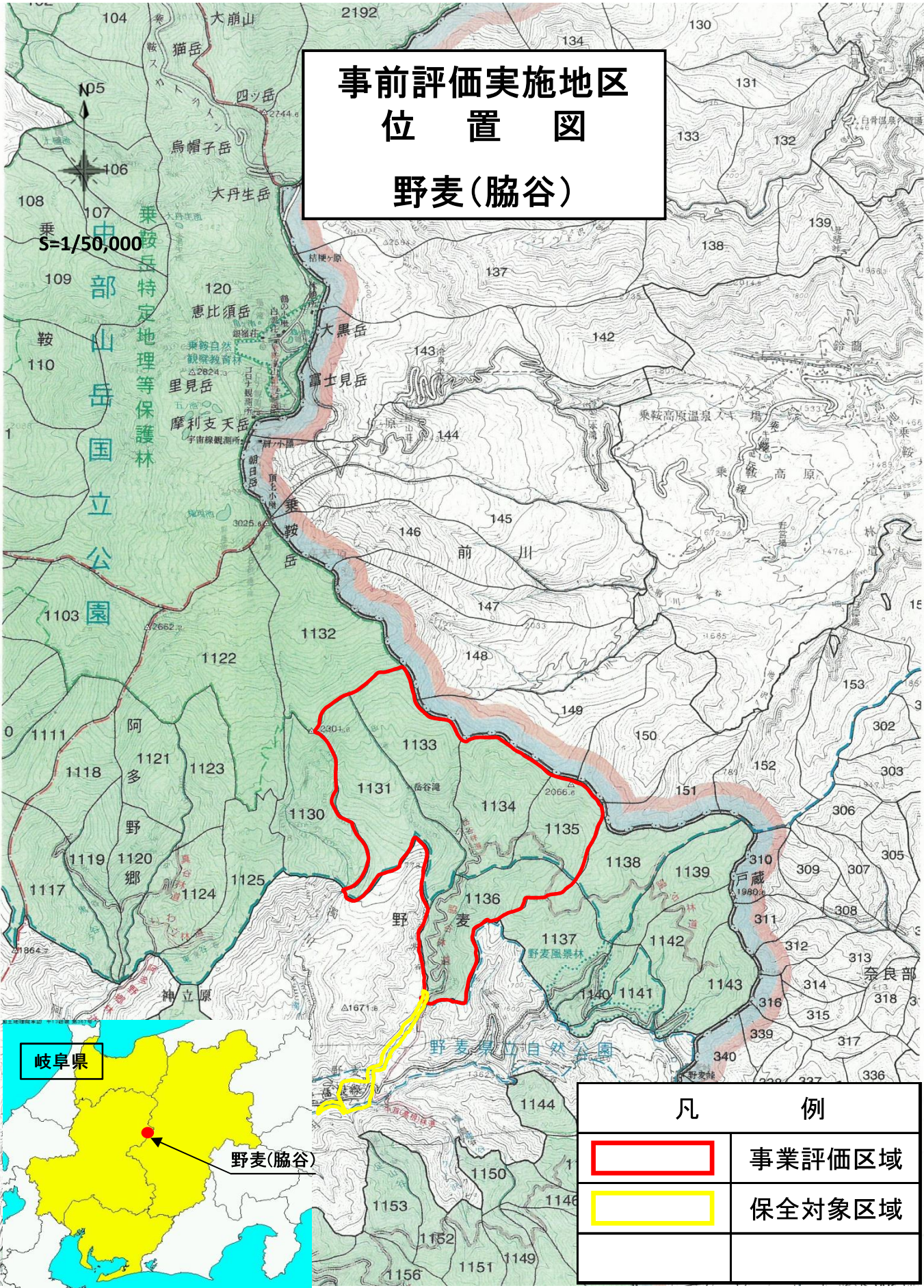
	事業評価区域
	保全対象区域

## 別紙様式9

## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和2年度～令和11年度	事業実施地区名 (都道府県名)	のむぎ(わきだに) 野麦(脇谷) (岐阜県)
事業目的	当該地区は岐阜県高山市の北東部で、飛騨川源流部にあたる乗鞍岳南東斜面に位置する。平成18年7月の豪雨により溪流荒廃や崩壊地の拡大等が進行したことから、令和2年度より治山施設の整備により不安定土砂等の流出防止を図ってきたが、令和3年8月の集中豪雨によりさらに溪流荒廃が進行したため、全体計画の見直しによる事業内容の変更に伴って総事業費に変動が生じ、費用効果の確認が必要になったことから、令和元年度に行った評価について再評価するものである。			事業実施主体	中部森林管理局 飛騨森林管理署
主な事業内容	溪間工8基、山腹工0.98ha				
主な保全対象	公共施設1箇所、家屋5戸、県道750m、林道1,100m、橋梁1箇所				
総事業費	414,604千円(税込み 456,064千円)				
位置図	別添 位置図のとおり				

# 事前評価実施地区 位置図 野麦(脇谷)

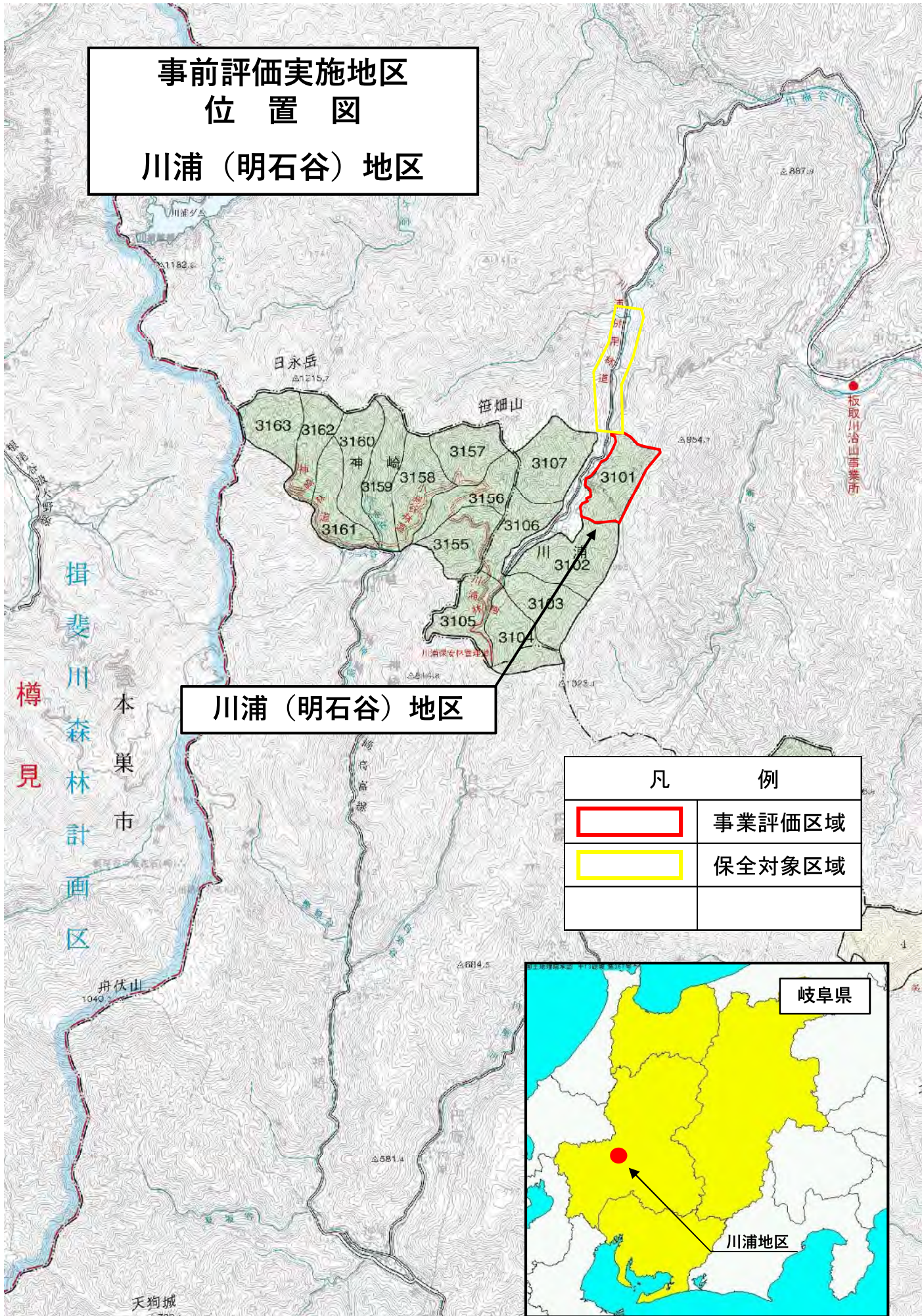


凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域

## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和6年度	事業実施地区名 (都道府県名)	かわうら(あかしたに) 川浦(明石谷)  (岐阜県)
事業目的	当地区は、岐阜県関市板取にある木曾川流域長良川中流の板取川最上流に位置し、濃尾活断層系の影響や地質の素因により地質構造は脆弱な地質となっており、平成30年7月豪雨をはじめとした集中豪雨によって新たな崩壊地が発生した。また、溪流においても新旧の押し出し堆積帯の二次侵食が進行している。近年増加傾向にある局地的な集中豪雨等により山腹の拡大崩壊や溪流内に堆積している不安定土砂が流出し、下流部保全対象に被害を与えることが懸念されることから、不安定土砂流出抑止を図るための治山施設を整備し、下流域の保全及び保安林機能の増進に寄与することを目的に本事業を実施する。			事業実施主体	中部森林管理局 岐阜森林管理署
主な事業内容	溪間工2基、山腹工0.01ha				
主な保全対象	林道 2.0km				
総事業費	90,000千円(税込み99,000千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区  
位置図  
川浦（明石谷）地区



## 地区概要表

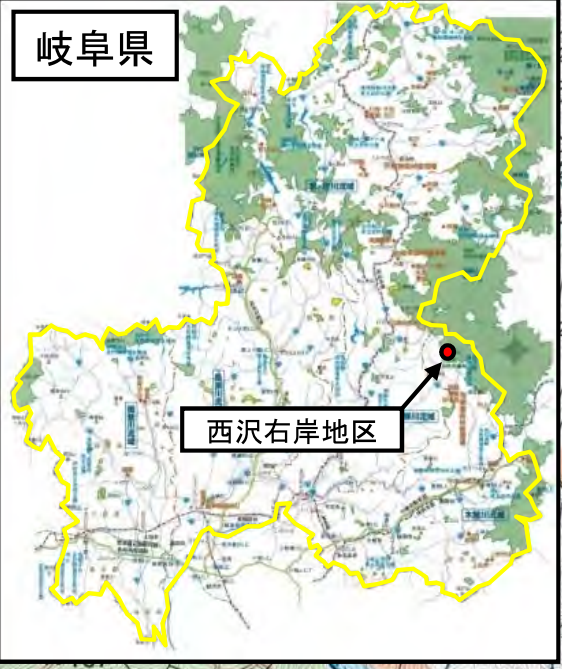
事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和14年度	事業実施地区名 (都道府県名)	にしざわうがん 西沢右岸 (岐阜県)
事業目的	当地区は、岐阜県中津川市の飛騨山脈南東端から連なる阿寺山地(標高800m～1563.7m)に属し、木曾川中流右岸側に注ぐ付知川最上流の位置で、阿寺断層帯の破碎作用の影響や地質的素因により脆弱で急峻な大起伏山地を形成している。平成23年9月豪雨をはじめとした近年の度重なる集中豪雨によって新たな崩壊地の発生や溪流荒廃によって流出土石等の堆積帯が随所に生じている。近年増加傾向にある局地的な集中豪雨等によって溪流内の不安定土砂の流出のおそれが高く、下流部保全対象に被害を与えることが懸念されることから、不安定土砂の流出抑止を図るために治山施設を整備し、下流域の保全及び保安林機能の増進に寄与することを目的に本事業を実施する。			事業実施主体	中部森林管理局 東濃森林管理署
主な事業内容	溪間工10基				
主な保全対象	温泉施設(人家)1戸、市道2800m、林道300m				
総事業費	364,400千円(税込み 400,840千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				



事前評価実施地区  
位置図  
西沢右岸地区





西沢右岸地区



岐阜県

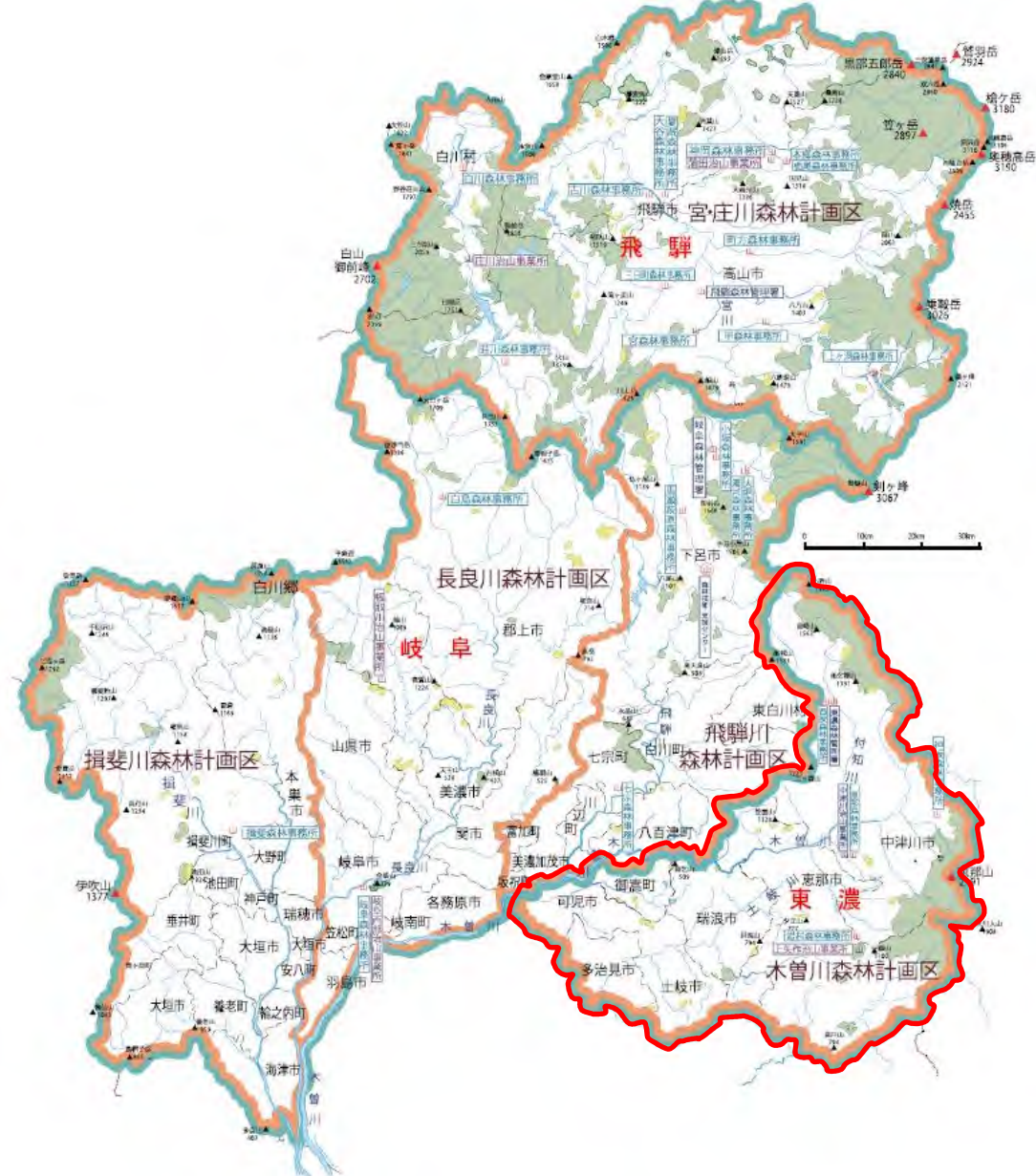
西沢右岸地区

凡 例	
	評価区域
	保全対象区域

## 地区概要表

事業名	保安林総合改良整備事業	事業計画期間	令和5年度～令和9年度	事業実施地区名 (都道府県名)	きそがわ 木曾川 (岐阜県)
事業目的	<p>当該地区は、岐阜県の南東部に位置し、西部は全般に緩やかな地形であるが、長野県と接する東部は急峻で、この山岳地帯に国有林野の大部分が位置している。水系は、阿寺山地を源とする付知川や恵那山山系を源とする中津川、阿木川等の支流を集めて西流し、中京圏の生活及び工業用水の重要な水源地帯となっている。</p> <p>また、御嶽山から連なる三国山、恵那山などの山岳、付知川、木曾川などの溪谷美、人工林と天然林とが織りなす森林美等の優れた自然景観を有している。飛騨木曾川国定公園、裏木曾県立自然公園、胞山県立自然公園に指定されており、自然環境の保全形成及び保健休養の場の提供等公益機能の発揮の上で国有林が重要な役割を果たしている。</p> <p>森林の現況は、スギ、ヒノキの人工林を主とし、人・天別面積はほぼ半数となっている。人工林は11～14齢級が50%を占めている。それらは、過密状態が進行するなど、このまま放置するを表土の侵食による崩壊の発生や土砂及び倒木の流出により、水土保持機能が著しく低下するおそれがある。</p> <p>このことから、水源涵養機能等の保安林が持つ公益機能の維持・増進を図ることを目的に、本数調整伐等の森林整備を実施するものである。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 東濃森林管理署
主な事業内容	本数調整伐等 410.23ha				
主な保全対象					
総事業費	86,838千円(税込み95,522千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区  
位置図  
木曾川森林計画区



凡 例	
	評価区域

## 別紙様式9

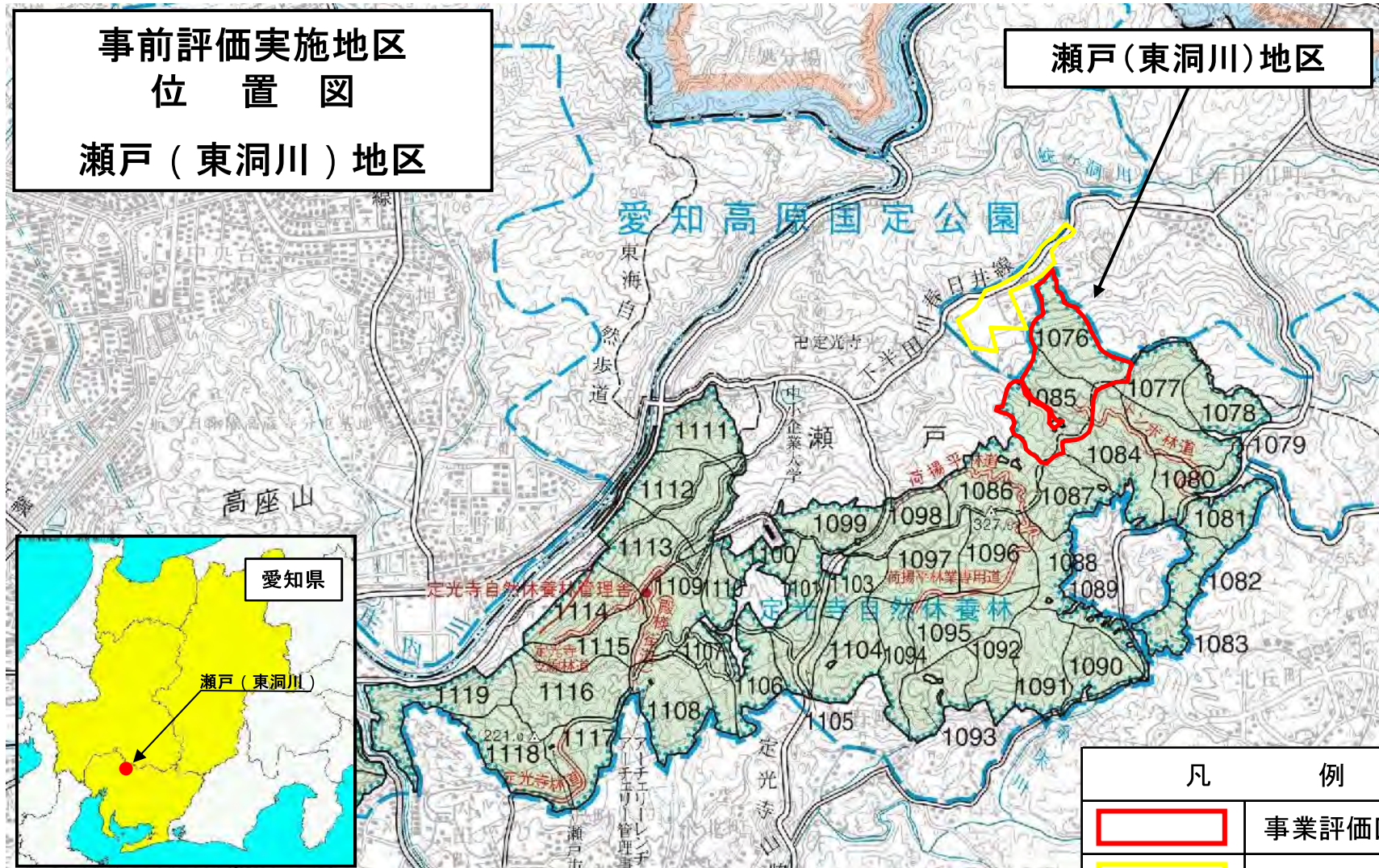
## 地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和9年度	事業実施地区名 (都道府県名)	瀬戸(東洞川)(せと(ひがしぼらかわ)) (愛知県)
事業目的	当該地区は愛知県瀬戸市の北部、濃尾平野の東北端に位置している。地区の下流域には人家、県道等があり保全上重要な流域である。溪流沿いの斜面脚部は崖錐地形や押し出し堆積地形のため溪岸侵食が発生しやすく、今後の豪雨を誘因として下流へと流出する危険性が高い。このことから、不安定土砂等の流出防止及び山脚部の固定を図るため治山施設を整備し、下流域の保全及び保安林機能の増進に寄与することを目的に本事業を実施する。			事業実施主体	中部森林管理局 愛知森林管理事務所
主な事業内容	溪間工5基				
主な保全対象	家屋6戸、県道100m、市道300m				
総事業費	150,000千円(税込み 165,000千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区  
位置図

瀬戸（東洞川）地区

瀬戸（東洞川）地区



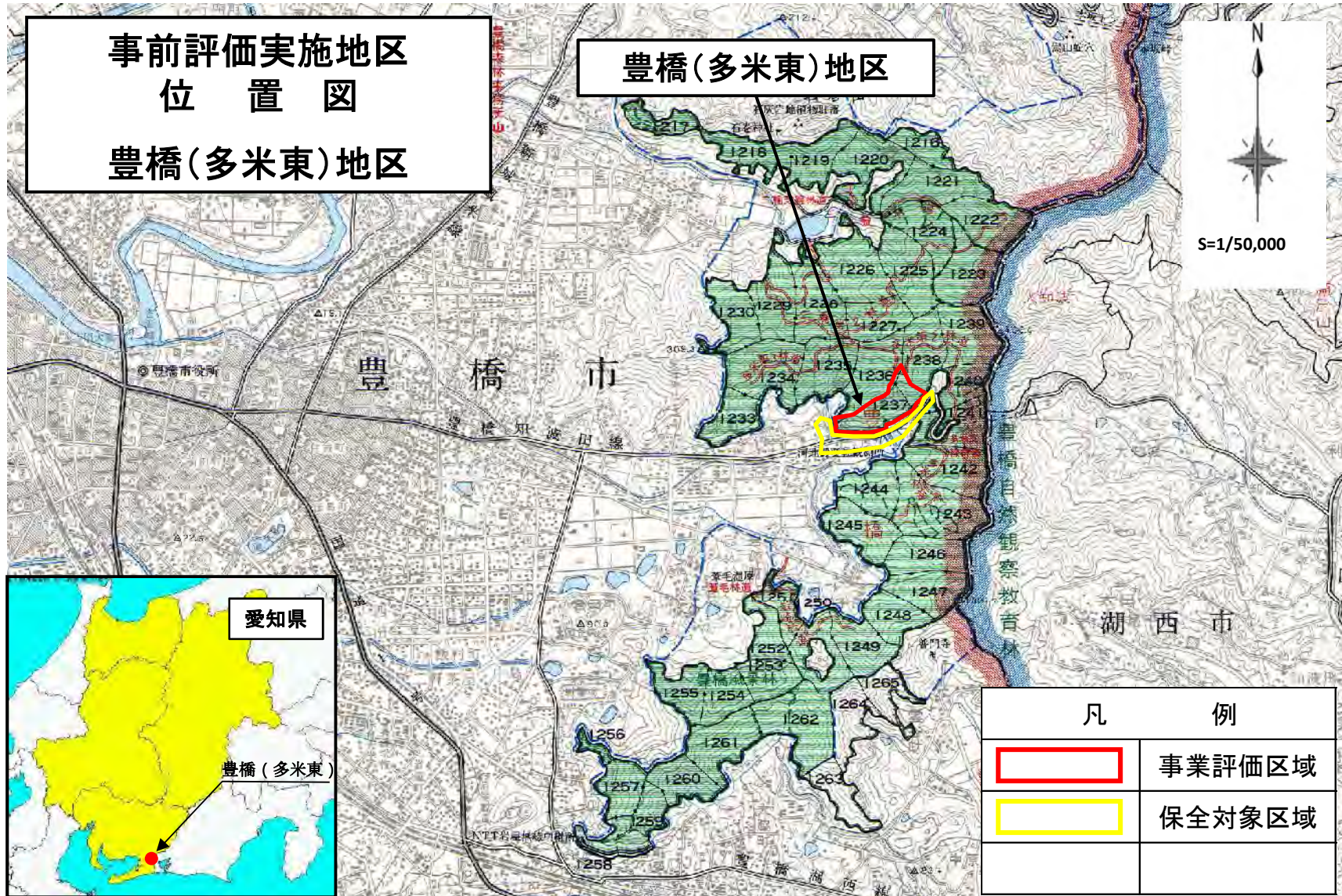
凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域

## 地区概要表

事業名	予防治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和14年度	事業実施地区名 (都道府県名)	豊橋(多米東)(とよはし(ためひがし)) (愛知県)
事業目的	当該地区は愛知県豊橋市の東部、静岡県境となる弓張山地の末端に位置する。弓張山地一帯には豊橋自然歩道が整備されるとともに、住宅地の開発が行われ、人家・県道等の保全対象が地区直下に広がり、保全上重要な場所である。山腹斜面にある浮石・転石、摂理の多い岩盤等が降雨・地震等の誘因によって転動・滑落・落下し、直下に位置する人家等に被害を及ぼす危険性が高い。このことから落石予防工を実施し、人家・県道等の保全対象への落石被害を予防することを目的に本事業を実施する。			事業実施主体	中部森林管理局 愛知森林管理事務所
主な事業内容	山腹工20.36ha				
主な保全対象	人家98戸、県道1,120m、市道1,590m、林道115m				
総事業費	703,000千円(税込み 773,300千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区  
位置図  
豊橋(多米東)地区

豊橋(多米東)地区



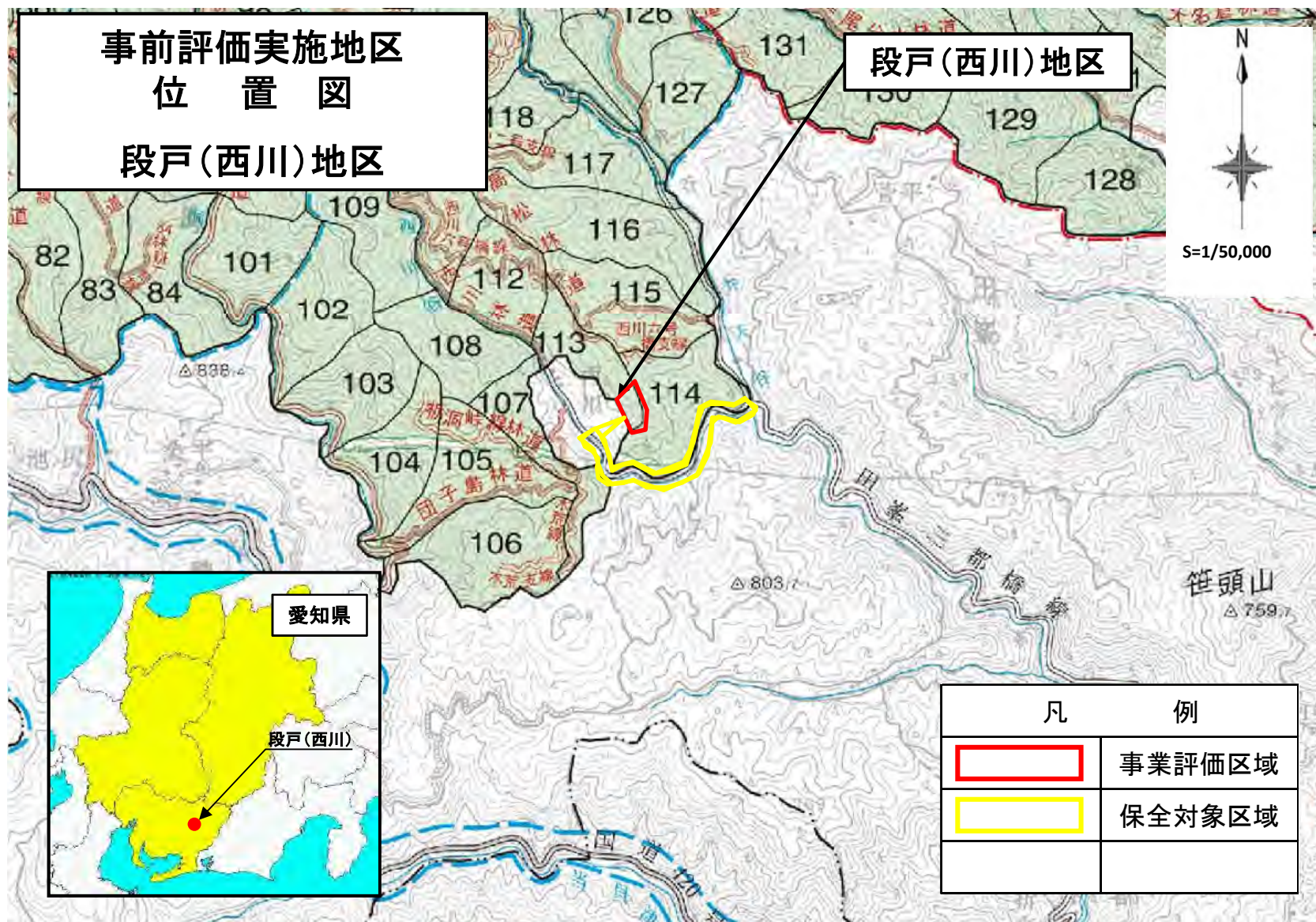
凡 例	
	事業評価区域
	保全対象区域

別紙様式9

地区概要表

事業名	復旧治山事業	事業計画期間	令和5年度～令和6年度	事業実施地区名 (都道府県名)	段戸(西川)(だんど(にしかわ)) (愛知県)
事業目的	当該地区は愛知県北設楽郡設楽町にある段戸国有林の南西部に位置している。崩壊地の発生等により土砂が溪流上部に堆積しており、花崗岩のマサ化した堆積物であるため、降雨等により非常に流下しやすい状況である。また、崩壊崖面も降雨等により侵食され土砂生産が活発である。下流には人家、町道等があり、豪雨を誘因とする土砂流出により被害が懸念される。このことから、不安定土砂等の流出防止及び山脚部の固定を図るため治山施設を整備し、下流域の保全及び保安林機能の増進に寄与することを目的に本事業を実施する。			事業実施主体	中部森林管理局 愛知森林管理事務所
主な事業内容	溪間工1基、山腹工0.13ha				
主な保全対象	家屋1戸、町道700m				
総事業費	80,000千円(税込み 88,000千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

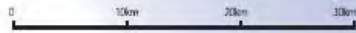




## 地区概要表

事業名	保安林総合改良整備事業	事業計画期間	令和5年度～令和9年度	事業実施地区名 (都道府県名)	ひがしみかわ 東三河 (愛知県)
事業目的	<p>当該地区は、愛知県の東部に位置し、西部は美濃三河高原の山地が、北部は茶臼山、三国山などが連なり、東部は静岡県と境をなす山系を経て豊橋平野に続いている。水系は、段戸高原を源とする豊川、明神山を源とする宇連川が合流し渥美湾に注ぎ、北東部では天竜川支流の大入川、大千瀬川が東流、また段戸川、名倉川などが北流し矢作川に注いでいる。</p> <p>旧南・北設楽郡は古くからの林業地で、スギ、ヒノキの人工造林により「三河材」の産地形成が推進されている。また、茶臼山や本宮山などの山地と、豊川や鳳来峡をはじめとする美しい渓谷、人工林が織りなす森林美等の優れた自然景観に恵まれ、天竜奥三河・愛知高原国定公園、石巻山多米・段戸高原・桜淵県立自然公園に指定され、自然環境の保全形成及び保健休養の場の提供等公益機能の発揮の上で国有林が重要な役割を果たしている。</p> <p>森林の現況は、スギ、ヒノキの人工林を主とし、森林面積の89%を占めている。齢級配置は8～12齢級が多く、人工林の42%を占めている。それらは、過密状態が進行するなど、そのまま放置するを表土の侵食による崩壊の発生や土砂及び倒木の流出により、水土保持機能が著しく低下するおそれがある。</p> <p>このことから、水源涵養機能等の保安林が持つ公益機能の維持・増進を図ることを目的に、本数調整伐等の森林整備を実施するものである。</p>			事業実施主体	中部森林管理局 愛知森林管理事務所
主な事業内容	本数調整伐等 203.52ha				
主な保全対象					
総事業費	57,455千円(税込み 63,201千円)				
位置図	別紙 位置図のとおり				

事前評価実施地区  
位置図  
東三河森林計画区



凡 例	
	評価区域